

## II 活動報告

### 1 主な活動日誌抄

#### 【令和5年度】

令和5年4月

4月1日～7月30日 分館で「花火写真展・灰示花火（はいじはなび）」開催

4月3日 キャンパスツアー

4月18日～6月24日 ニュース展示「旧制松江高等学校の物理学教育」開催

4月25日 キャンパスツアー

令和5年5月

5月8日 キャンパスツアー（長崎在住受験生1名）

5月10日 キャンパスツアー（第一学院高等学校）

令和5年6月

6月24日 第137回アシカル講座「縄文・弥生時代の石見」開催

6月26日～7月22日 ニュース展示「戦国時代の石見の名刀～石州長浜住『林喜（もりよし）』作刀」開催

6月29日 令和5年度第1回研究・学術情報本部総合博物館運営会議

令和5年7月

7月6日 団体見学（島根県立大田高校）

7月13日 団体見学（広島県立西城紫水高校）

7月15日 第138回アシカル講座「石見の山城」開催

7月19日 キャンパスツアー（米子北斗中学校）

7月29日～9月2日 アシカル企画展「黎明期の植物標本 島根大学に遺されてきた長野菊次郎コレクション」開催

7月31日 文部科学省高等教育局長視察

令和5年8月

8月1～3日 オープンキャンパス企画「展示クイズに答えて島大グッズをゲットしよう！2023」開催

8月4日 夏休み子どもミュージアム体験教室「親子植物標本作製教室—あなたも牧野富太郎博士をめざそう！」開催

8月5日 第139回アシカル講座「縄文の森としろがねの山」開催

8月10日 キャンパスツアー

8月16日～11月14日 材料エネルギー学部棟建設予定地の発掘調査

8月31日 『総合博物館年報 令和2・3・4年度』刊行

令和5年9月

9月11日～12月12日 産学協創インキュベーションセンター予定地の発掘調査

9月22日 団体見学（鳥取県立倉吉東高校）

9月23日 第140回アシカル講座「国史跡 久喜銀山遺跡～もうひとつの石見銀山～」開催

令和5年10月

10月7日 教養授業で古代たたら復元操業に参加

10月8～9日 第73回宍風祭企画「展示クイズに答えて島大グッズをもらおう！」開催

10月12日 団体見学（島根県立江津高校）

10月13日 団体見学（香川県立坂出高校）

10月18日 団体見学（松江市立川津小学校）

令和5年11月

11月4日 第17回島根まるごとミュージアム体験ツアー「奥出雲のたたら製鉄を学ぶ」開催

11月20日 団体見学（タイ訪日団）

11月28日 団体見学（松江市立川津幼稚園、バングラディッシュ訪日団）  
令和5年12月  
12月12日 団体見学（インド工科大学ジャンムー校）  
令和6年1月  
1月15日 団体見学（インドネシア・チプトラ大学スラバヤ校、ベトナム・ハノイ工科大学）  
1月16日 団体見学（まつえ市民大学「ふるさと発見コース」）  
1月22日 団体見学（中国・西北農林科技大学）  
令和6年2月  
2月2日 ニホンアシカ剥製標本が島根県天然記念物に指定  
2月15日 キャンパスツアー  
2月16日 キャンパスツアー  
2月22日 キャンパスツアー（出雲市湖陵コミュニティセンター）  
令和6年3月  
3月15日 キャンパスツアー  
3月16日 第141回アシカル講座「弥生墳墓からみた出雲と備後の交流」開催  
3月23日 第142回アシカル講座「古代瓦からみた出雲と備後の交流」開催  
3月26日 キャンパスツアー（頓原公民館子供会）  
3月30日 第143回アシカル講座「『出雲国風土記』からみた出雲と備後の交流」開催

#### 【令和6年度】

令和6年4月  
4月23日 団体見学（島根大学経営協議会）  
令和6年5月  
5月13日 団体見学（中国・東北師範大学）  
5月18～19日 分館で「Sumi-e 筆遊びの会 グループ展」開催  
令和6年6月  
6月1日 団体見学（立命館大学文学部、放課後児童クラブ）  
6月7日 令和6年度第1回研究・学術情報本部総合博物館運営会議  
6月8日 団体見学（浜地会）  
6月29日 第144回アシカル講座「『日本遺産』って何？」開催  
令和6年7月  
7月2日 団体見学（島根大学附属中学校）  
7月11日 団体見学（島根県立大田高校）  
7月20日 第145回アシカル講座「日本遺産：出雲國たたら風土記」開催  
7月20～28日 分館で「野田きりん作品展『Small drops』」開催  
7月31日 夏休み子どもミュージアム体験教室「スマホ顕微鏡でマイクロ生物を観察しよう！」開催  
令和6年8月  
8月6～8日 オープンキャンパス企画「展示クイズに答えて島大グッズをゲットしよう！2024」開催  
8月9日 キャンパスツアー（6名）  
8月17日 第146回アシカル講座「日本遺産：日が沈む聖地出雲」開催  
8月27日 キャンパスツアー（NPOこだま10名）  
8月28日 キャンパスツアー（神奈川在住高校生1名）  
令和6年9月  
9月13日 団体見学（島根県立浜田水産高校）  
9月18日 団体見学（竹矢公民館）  
9月21日 第147回アシカル講座「日本遺産：石見の火山が伝える悠久の歴史」開催  
9月26日 団体見学（米子北斗高校）  
9月27日 団体見学（広島県立福山葦陽高校）

9月29日～10月27日 分館で「島根植物紀行～植物の研究分野から～」開催  
9月30日 キャンパスツアー（出雲市神門コミュニティセンター）  
令和6年10月  
10月3日 団体見学（鳥取県立倉吉東高校）  
10月13日 本館入館者数5万人達成  
10月13～14日 第74回宍風祭企画「展示クイズに答えて島大グッズをもらおう！」開催  
10月13日～11月16日 アシカル企画展「鍵尾遺跡の土器から何がわかるか」開催  
10月16日 キャンパスツアー（高校生1名）  
10月17日 団体見学（インドネシア・アンダラス大学、島根県立江津高校）  
10月22日 団体見学（島根県立島根中央高校）  
10月26日 第18回島根まるごとミュージアム体験ツアー「出雲市多伎町・大田市臨海部の「たたら」「石見銀山」  
関連遺跡をめぐる」開催  
令和6年11月  
11月2日 「しまね大交流会 2024」出展  
11月2日～12月8日 分館で島根大学旧奥谷宿舍企画展「小谷忠芳先生 遺作展」開催  
11月11日 団体見学（松江市立川津小学校）  
11月14日～令和7年1月22日 ニュース展示「南極大陸コレクション展」  
11月20日 団体見学（松江市立川津幼稚園、ネパール・トリブバン大学）  
令和6年12月  
12月7日 団体見学（妻木晩田遺跡ボランティアガイドの会）  
12月11日 「島根県遺跡DB」アクセス数130万件達成  
12月26日 キャンパスツアー（松江第二中学校区教員研修）  
令和7年1月  
1月23日～3月31日 ニュース展示「オリエント考古資料コレクション展」開催  
1月30日 団体見学（タイ・ナレスワン大学、タイ・キングモンクット工科大学）  
令和7年2月  
2月1日 第148回アシカル講座「海を渡った支石墓」開催  
2月3日 団体見学（インド・ケララ州訪日団）  
2月4日 キャンパスツアー（京都在住受験生ご家族4名）  
2月8日 第149回アシカル講座「遊牧民の腰帯からみた文化と交流」開催  
2月13日 団体見学（韓国・釜山大学校）  
2月15日 団体見学（邑南町児童）  
2月15日 第150回アシカル講座「加茂岩倉遺跡の時代の鑄造技術」開催  
2月22日 第151回アシカル講座「古墳時代の開始と青銅器生産・流通の変革」開催  
2月27日 団体見学（専修大学人文科学研究所）  
2月28日 分館団体見学（専修大学人文科学研究所）  
令和7年3月  
3月27日 キャンパスツアー

#### 【令和7年度】

令和7年5月  
5月24日～令和8年3月29日 分館で「野川ふきこ氏制作『ヘルン先生とセツ夫人』パネル展示  
5月27日 団体見学（島根県立松江清心養護学校）  
5月31日 第19回島根まるごとミュージアム体験ツアー「戦後80年、戦争遺跡に訪れて平和について考える」  
開催  
令和7年6月  
6月9日 キャンパスツアー  
6月12日 キャンパスツアー（アーカンソー大学）

6月13日 キャンパスツアー（島根県立浜田水産高校）  
令和7年7月  
7月05日 第152回アシカル講座「島根県内の戦争体験を伝える」開催  
7月10日 団体見学（松江市立川津小学校）  
7月25日 キャンパスツアー（米子北斗中学校・高校）  
令和7年8月  
8月2日～9月27日 アシカル企画展「戦後80年、島根の戦争の歴史」開催  
8月2日 第153回アシカル講座「考古学から戦争を考える」開催  
8月2日 『シマダイ・ミュージズ』No.8刊行  
8月4日 夏休み子どもミュージアム体験教室「中海の植物プランクトン遺骸を観察しよう！」開催  
8月7日 オープンキャンパス企画「展示クイズに答えて島大グッズをゲットしよう！2025」開催  
8月10日～9月23日 分館で「島根植物紀行～植物と染色～」開催  
8月12日 キャンパスツアー  
8月19日 キャンパスツアー  
8月19日 団体見学（松江市内児童クラブ）  
8月19日 団体見学（放課後デイサービス施設）  
8月23日 第154回アシカル講座「出雲に残る戦争の爪痕」開催  
8月27日 キャンパスツアー（トライ式高等学院松江キャンパス）  
令和7年9月  
9月6日 第155回アシカル講座「戦争の歴史を伝える～日本と世界の戦争博物館」開催  
9月9日 団体見学（韓国訪日団）  
9月18日 キャンパスツアー（島根県立浜田水産高校）  
9月29日～令和8年3月16日 ミニ展示「小泉八雲」開催  
9月25日 団体見学（鳥取県立倉吉東高校）  
令和7年10月  
10月1日 キャンパスツアー（奈良県受験生）  
10月6日 キャンパスツアー（島根大学ソフトテニス部OB）  
10月10日 キャンパスツアー（島根大学OB）  
10月7日 団体見学（島根県立松江農林高校）  
10月12～13日 凧風祭企画「展示クイズに答えて島大グッズをもらおう！」開催  
10月15日 筑波大学研究者グループ）  
10月16日 団体見学（インド工科大学ルールキー校）  
10月16日 団体見学（島根県立江津高校）  
10月17日 団体見学（島根県立江津高校）  
10月21日 団体見学（島根県立島根中央高校）  
令和7年11月  
11月11日 団体見学（生馬地区寿会）  
11月13日 キャンパスツアー（島根大学法文学部同窓会）  
令和7年12月  
12月2日 キャンパスツアー（米子市・五千石公民館）  
12月10日 団体見学（松江市立川津小学校）  
12月15日 団体見学（SRM大学アーンドラ・ブラデーシュ校、インド科学教育研究大学バーハンプール校、ランガバラ大学）  
令和8年1月  
1月24日 第156回アシカル講座「小泉八雲・セツが過ごした明治の松江城下町」開催  
1月26日 団体見学（インド・ケララ州大学生）  
令和8年2月  
2月3日 団体見学（バングラディッシュ工科大学・パブナ理工大学）

2月7日 第157回アシカル講座「ヘルンとセツ－ラブレターとしての『怪談』」開催  
2月14日 第158回アシカル講座「セツの語りを体験しよう－語ることと聞くこと」開催  
2月14日～5月10日 分館で島根大学旧奥谷宿舎企画展「矢田清四郎展」開催  
2月26日 キャンパスツアー  
令和8年3月  
3月16日 団体見学（島大附属幼稚園）  
3月17日 旧制松江高等学校の天体望遠鏡を移設・常設展示  
3月17日 キャンパスツアー  
3月18日～5月9日 ニュース展示「旧制松江高等学校の天体望遠鏡」開催  
3月24日 キャンパスツアー  
3月25日 キャンパスツアー  
3月26日 キャンパスツアー

## 2 標本資料類などの収集、整理・保管、調査研究

### (1) 標本資料類などの収集

下記の資料を受け入れた(表1)。

表1 受入資料一覧

標本番号	資料名	受入日	受入元	数量	備考
SMU-AA-S0001	日本刀(石州長浜刀)	2023.6.12	洲崎敏伸氏(神戸大学)	1口	長さ:65.9cm/反り:2.7cm/目釘穴:1個 銘文(表)石州長濱住林喜作 (裏)天文二十年八月吉日 1551(天文20)年、現在の島根県浜田市市長浜の刀工・林喜(もりよし)作の石州長浜刀と考えられる。
SMU-BR-J0012 SMU-BR-J0013	光学台	2024.2.2	教育学部 水野薫研究室	2台	凸レンズの焦点距離、焦点が合う条件などを調べるを調べる実験器具 旧制松江高校および島根大学文理学部旧蔵品
SMU-BR-J0014	ケータ可逆振子	2024.2.2	同上	1台	島根大学文理学部旧蔵品
SMU-BR-J0015 SMU-BR-J0016	糖度計	2024.2.2	同上	2台	Franz Schmidt & Haensch(ドイツ)社製 液体中の光の屈折率を測定して、果汁などに含まれる固形物の濃度から糖度を推定する計器 島根大学文理学部旧蔵品
SMU-BR-J0017	分光器	2024.2.2	同上	1台	Franz Schmidt & Haensch(ドイツ)社製 測定したい光を各波長に分け、検出器で受けることでそれらの強度を計測する装置 旧島根大学文理学部旧蔵品
SMU-BR-J0018	ホイートストーンブリッジ	2024.2.2	同上	1台	島津製作所製 電気抵抗を測定するための計器 旧制松江高校～島根大学文理学部 旧蔵品
SMU-BR-J0019	加減抵抗器	2024.2.2	同上	1台	理研電具製造株式会社製 抵抗値を変えることができる抵抗器(電流の流れを制限させることができる機器) 島根大学文理学部 旧蔵品
SMU-BR-J0020	電流計 MP <sub>s</sub> 型	2024.2.2	同上	1台	横河電機製作所製 電流を測定する計器 1939(昭和14)年7月 旧制松江高校～島根大学文理学部 旧蔵品
SMU-BR-J0021	電流計 SP-4型	2024.2.2	同上	1台	横河電機製作所製 電流を測定する計器 1939(昭和14)年5月 旧制松江高校～島根大学文理学部 旧蔵品
SMU-BR-J0022 SMU-BR-J0023	電流計	2024.2.2	同上	2台	島津製作所製 電流を測定する計器 島根大学文理学部 旧蔵品
SMU-BR-J0024	検流計	2024.2.2	同上	1台	島津製作所製 電流を測定する計器 島根大学文理学部 旧蔵品
SMU-BR-J0025	正接検流計	2024.2.2	同上	1台	島津製作所製 磁針の振れを用いて、電流を測定する計器 旧制松江高校～島根大学文理学部 旧蔵品

SMU-BR-J0026	プラニメータ (面積計)	2024. 2. 2	教育学部 水野薫研究室	1 台	Dennert and Pape (ドイツ) 社製 地図など平面上の図形の輪郭をなぞることにより、その面積を計測する装置 島根大学文理学部 旧蔵品
SMU-BR-J0027	温度計	2024. 2. 2	同上	1 点	島根大学文理学部 旧蔵品
SMU-BR-J0028	天体望遠鏡	2024. 6	教育・学生支援本部 学生支援センター	1 台	株式会社五藤光学研究所製 15cm 屈折式 (1939 年製) 総合理工学部棟 2 号館屋上天文台に設置 旧制松江高校 旧蔵品 (島根大学天文部使用)
SMU-AO-A0007 ～ 19	油彩画	2024. 8. 20	故 小谷忠芳 名誉教授ご遺族	14 点	島根大学教育学部美術講座の基礎を築かれた故小谷忠芳名誉教授の作品群
SMU-AO-A0020～ SMU-AO-A0021	風景写真	2024. 8. 20	同上	2 点	同上
SMU-AO-A0022～ SMU-AO-A0028 SMU-AO-A0031～ SMU-AO-A0034	人物彫塑など	2024. 8. 20	同上	11 点	同上
SMU-AO-A0029 ～ 30	彫塑 (レリーフ)	2024. 8. 20	同上	3 点	同上
SMU-AO-A0035	彫塑写真	2024. 8. 20	同上	1 点	同上
SMU-AA-H0001	石製容器 小型碗	2024. 8. 26	堀暁氏	1 点	イラク (北部メソポタミア) ハッサーナ期・前 6000 年頃
SMU-AA-H0002	女性小像	2024. 8. 26	同上	1 点	イラク (北部メソポタミア) ハラフ期・前 5000 年頃
SMU-AA-H0003	石製円筒印章	2024. 8. 26	同上	1 点	イラク (南部メソポタミア) 初期王朝期・前 2900～前 2700 年頃
SMU-AA-H0004	楔形文字粘土板	2024. 8. 26	同上	1 点	イラク (南部メソポタミア) ウル第 3 王朝期・前 2112～前 2004 年
SMU-AA-H0005	彩文土器 小型鉢	2024. 8. 26	同上	1 点	イラン西南部 (ギヤン遺跡周辺) ギヤン I～II 期・前 3000～前 2000 年頃
SMU-AA-H0006	彩文土器 取手付き小型壺	2024. 8. 26	同上	1 点	キプロス島 (キプロス) キプロス ジオメトリック期・前 600 年頃
SMU-AA-H0007	ファイアンス製首飾り	2024. 8. 26	同上	1 点	イラン北部。前 1000 年頃
SMU-AA-H0008	スタンプ印章	2024. 8. 26	同上	1 点	イラン西南部。6 世紀頃
SMU-AA-H0009	ダレイコス銀貨 (シグロス銀貨)	2024. 8. 26	同上	1 点	イラン。紀元前 6～5 世紀
SMU-AA-H0010	パンチマーク銀貨	2024. 8. 26	同上	1 点	インド。紀元前 4 世紀
SMU-AA-H0011	アレキサンダー銀貨	2024. 8. 26	同上	1 点	ギリシャ。紀元前 4 世紀
SMU-AA-H0012	アテナイ銀貨	2024. 8. 26	同上	1 点	ギリシャ
SMU-AA-H0013	アポロン銅貨	2024. 8. 26	同上	1 点	ギリシャ。紀元前 5 世紀
SMU-AA-H0014	インド・スキタイ銅貨	2024. 8. 26	同上	1 点	ウズベキスタン。紀元前 1 世紀
SMU-AA-H0015	クシャン朝銅貨	2024. 8. 26	同上	1 点	ウズベキスタン。紀元前 1 世紀～紀元 1 世紀
SMU-AA-H0016	半両銭	2024. 8. 26	同上	1 点	中国、秦～前漢・紀元前 4～2 世紀
SMU-AA-H0017 ～ 21	ナール式彩文土器	2024. 8. 26	同上	5 点	バルーチスターン (パキスタン西南・イラン東南・アフガニスタン南部) ブレインダス期・前 3000～前 1500 年頃
SMU-AA-H0022	女性土偶	2024. 8. 26	同上	1 点	バルーチスターン (パキスタン西南・イラン東南・アフガニスタン南部) ブレインダス期・前 2700～前 2500 年頃
SMU-AA-H0023	動物土偶	2024. 8. 26	同上	1 点	バルーチスターン (パキスタン西南・イラン東南・アフガニスタン南部) ブレインダス期・前 2500～前 2000 年頃
SMU-AA-H0024	明器 穀物倉	2024. 8. 26	同上	1 点	中国。漢・紀元前 2～紀元後 3 世紀

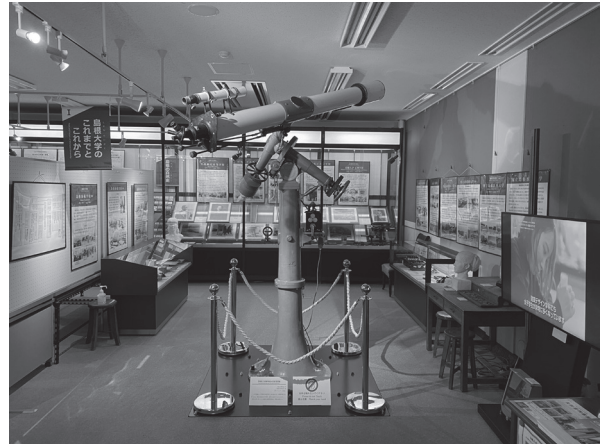
SMU-AA-H0025	ガラス製耳飾り (耳環)	2024. 8. 26	堀暁氏	2点	中国。漢・紀元前2～紀元後3世紀
SMU-SE-00001	キバゴチ 液浸標本	2024. 9. 25	大谷修司名誉教授 (教育学部)	1点	南極大陸ラングホブデ 10%ホルマリン液浸標本
SMU-SE-00002	ショウワギス 液浸標本1	2024. 9. 25	同上	1点	3匹入り 南極大陸ラングホブデ 10%ホルマリン液浸標本
SMU-SE-00003	ショウワギス 液浸標本2	2024. 9. 25	同上	1点	南極大陸ラングホブデ 10%ホルマリン液浸標本
SMU-SE-00004	ショウワギス 液浸標本3	2024. 9. 25	同上	1点	南極大陸ラングホブデ 10%ホルマリン液浸標本
SMU-SE-00005	ヒトデの仲間 液浸標本	2024. 9. 25	同上	1点	南極大陸ラングホブデ 10%ホルマリン液浸標本
SMU-SE-00006	ウミグモの仲間	2024. 9. 25	同上	2点	南極大陸スカルプスネス・キザハン浜。乾燥標本
SMU-SE-00007	貝化石	2024. 9. 25	同上	5点	南極大陸スカルプスネス・船底池。乾燥標本
SMU-SE-00008	等脚類?	2024. 9. 25	同上	3点	南極大陸スカーレン。乾燥標本
SMU-SE-00009	苦鉄質片麻岩	2024. 9. 25	同上	1点	南極大陸アムゼン湾トナー島
SMU-IC-F0053	ニシン科 魚鱗	2025. 1. 23	濱田真実氏 (島根大学自然科学研究科 入月研究室)	1点	島根県 松江市 鹿島町 御津海岸 成相寺層、 新生代 新第三紀 中新世 中期
SMU-IC-F0054	ニシン科 魚鱗	2025. 1. 23	同上	1点	島根県 出雲市 大社町 日御碕 成相寺層、 新生代 新第三紀 中新世 中期
SMU-IC-F0055	ハダカイワシ科 魚鱗	2025. 1. 23	同上	1点	島根県 松江市 美保関町 片江 成相寺層、 新生代 新第三紀 中新世 中期
SMU-IC-F0056	ハダカイワシ科 魚鱗 (側線鱗)	2025. 1. 23	同上	1点	島根県 松江市 西生馬町 上佐陀 成相寺層、 新生代 新第三紀 中新世 中期
SMU-IC-F0057	トカゲギス科 魚鱗	2025. 1. 23	同上	1点	島根県 出雲市 大社町 日御碕 成相寺層、 新生代 新第三紀 中新世 中期
SMU-IC-F0058	タイ科 魚鱗	2025. 1. 23	同上	1点	島根県 松江市 美保関町 片江 成相寺層、 新生代 新第三紀 中新世 中期
SMU-IC-F0059	タイ科 魚鱗 (側線鱗)	2025. 1. 23	同上	1点	島根県 松江市 美保関町 片江 成相寺層、 新生代 新第三紀 中新世 中期
SMU-IC-F0060	ムツ科 魚鱗	2025. 1. 23	同上	1点	島根県 出雲市 大社町 日御碕 成相寺層、 新生代 新第三紀 中新世 中期
SMU-IC-F0053	ニシン科 魚鱗	2025. 1. 23	同上	1点	島根県 出雲市 大社町 日御碕 成相寺層、 新生代 新第三紀 中新世 中期
SMU-AA-I0001	鉄滓	2025. 11. 10	岩田稔氏	1点	安来市広瀬町西比田 出土
SMU-AO-A0036～ SMU-AO-A0044	矢田清四郎 油彩画	2025. 11. 18	矢野あや子氏	9面	矢田清四郎 (1900～1977) は、出雲市塩治町出身で島根を代表する洋画家
SMU-SS-A0001	タイワントビナナフシ <i>Sipyloidea sipylus</i>	2025. 11. 20	守岡里穂氏 (島根大学自然科学研究科)	1点	採集時点で右前肢欠損を確認 松江市内初記録個体
SMU-IC-F0061ab	イズモシシャモ <i>Spirinchus izumoensis</i> 化石	2026. 3. 31	濱田真実氏 (島根大学自然科学研究科 入月研究室)	2点	出雲市稗原町 川合層 出土 新生代 新第三紀 中新世 中期

また、令和8年3月、島根大学総合理工学部屋上の天文台に設置されていた旧制松江高等学校時代の大型天体望遠鏡を島根大学総合博物館アシカル展示室に移設した。本大型望遠鏡は、1939(昭和14)年、株式会社五藤光学研究所製で、口径6インチ(15cm)・全長約3mの大きさを有し、台座を含めて総重量約500kgある(表紙写真)。

移設作業にあたっては、副学長裁量経費の支援を受けて、クレーン・トラックによって運搬した。現在、島根大学総合博物館アシカルのシンボル展示として一般公開されている。なお、移設作業に



クレーンによる移設作業の様子 (R8.3.17)



アシカルでの展示の様子 (R8.3.18)

際して、下記の皆様・団体から支援をいただいた。記して感謝します。(敬称略)

安部裕史 児玉光義 五藤光学研究所 島根大学天文部 古川寛子 松江星の会 元浦哲郎  
山下真依

## (2) 標本資料類などの整理・保管

総合博物館所蔵資料は、総合博物館収蔵室において適切な環境のもとに整理・保管した。また、「島根大学標本資料類データベース」に登録するため、昆虫標本をはじめとした所蔵資料などのデータ整理・デジタル写真撮影を進めた。

また、下記の資料を他機関に貸し出した。

### ①資料名 隠岐の島町・布施の木工品 箱・蓋 1セット

期 間 令和6年3月11日～6月7日

貸出先 島根県立古代出雲歴史博物館

理 由 企画展「誕生、隠岐国」で展示するため。

### ②資料名 島根大学構内遺跡第3次調査出土黒曜石製剥片 (SMU-AB-Z1702)・島根大学構内遺跡 第1次調査出土スクレイパー (SMU-AA-Z4906) 計2点

期 間 令和6年7月1日(月)～9月24日(火)

貸出先 宍道湖西岸森と自然財団 モニュメント・ミュージアム来待ストーン

理 由 夏季企画展「くらしの中の島根の石」で展示するため。

また、下記写真資料の提供、書籍掲載許可を行った。

### ①資料名 シラトリアサリ *Siratoria siratoriensis* (SMU-TC-F0046) 写真

許可日 令和5年9月20日

提供・許可先 株式会社ダン

理 由 『ドラえもん探究ワールド 科学技術がつまっている！ 地下空間のひみつ』(小学館)に掲載

### ②資料名 ビカリア *Vicarya* (SMU-TC-F0116) 写真

許可日 令和6年4月15日

提供・許可先 林広樹(島根大学学術研究院環境システム科学系)

理 由 図書『シリーズ地球生命史(6) 哺乳類の台頭-新生代』(共立出版)に掲載

③資料名 「旧制松江高等学校第4代校長 菰田萬一郎」写真

許可日 令和6年11月19日

提供・許可先 青木村教育委員会 五島慶太未来創造館

理由 図書『慶太伝(仮)』に掲載

④資料名 ニホンアシカ剥製標本 (SMU-SK-A0002) 写真

許可日 令和7年3月12日

提供・許可先 株式会社世界文化社

理由 図書『古事記の博物図鑑』(世界文化社)に掲載

⑤資料名 「シラトリアサリ *Siratoria siratoriensis* (SMU-TC-F0046)」写真

許可日 令和7年10月21日

提供・許可先 株式会社小学館

理由 図書『ドラえもん探究ワールド 科学技術がつまっている! 地下空間のひみつ』(小学館、2023年12月発行)に掲載

⑥資料名 「旧制松江高等学校第4代校長 菰田萬一郎」写真

許可日 令和8年2月25日

提供・許可先 青木村教育委員会 五島慶太未来創造館

理由 五島慶太未来創造館企画展「信州と五島慶太」(令和8年3月20日～9月27日)の解説パネルに掲載

また、令和6年度、下記木製品資料のトレハロース含浸法による保存処理を文化財調査コンサルタント株式会社に依頼して行った。

①島根大学構内遺跡第14次調査出土木製品 杭・板材など3点

会下和宏編 2010『島根大学構内遺跡第14次調査』島根大学埋蔵文化財調査研究報告第9冊 島根大学ミュージアム 図12-4・6・7

また、下記資料が、2024(令和6)年2月2日、島根県指定文化財(天然記念物・動物)に指定された。

・ニホンアシカ剥製標本 (SMU-SK-A0002)・・・1886(明治19)年、美保関で捕獲、島根県尋常師範学校で標本にされ、島根大学に受け継がれたものである。絶滅したとされるニホンアシカの希少な剥製標本で、左前肢に貼られたラベルから捕獲場所や年代も判明しており、世界的に貴重な文化財と評価された。

参考文献 島根県文化財愛護協会『季刊文化財』第158号

(3) 標本資料類などの調査研究

①ニホンアシカ剥製標本のCTスキャン調査

島根県教育委員会、鳥取大学医学部解剖学講座・社会医学講座法医学分野と共同で、上記した当館所蔵の明治時代ニホンアシカ剥製標本(SMU-SK-A0002)のCTスキャン調査を実施した。



島根県指定文化財・ニホンアシカ剥製標本

### 3 博物館学および標本資料類などに係る学生教育

#### (1) 学芸員養成課程科目

令和5～7年度、総合博物館が開講した科目は表2の通り。「博物館法施行規則」の一部改正によって、学芸員資格取得に必要な単位数が大幅に増加したことを受けて、平成24年度から新カリキュラムによる授業を開始している。

令和5～7年度における学芸員資格取得に必要な科目の受講者数は、表3の通りである。課程最初に受講する博物館概論で3学部合計68～78名、課程最終段階で受講する博物館実習Ⅲ（館園実習）では、3学部合計35～62名を数える。

なお、令和5～7年度に博物館実習Ⅲ（館園実習）で学生を受け入れていただいた学外の施設は下記の通りである。記して感謝したい。

- ・法文学部：島根県立美術館・島根県立古代出雲歴史博物館・松江歴史館
- ・生物資源科学部：島根県立三瓶自然館・島根県立宍道湖自然館
- ・総合理工学部：モニュメントミュージアム来待ストーン・奥出雲多根自然博物館

表2 学芸員資格取得に必要な科目（令和元年度以降入学生・編入生・科目等履修生）

博物館法施行規則に定める科目及び単位		法文学部学生	生物資源科学部学生	総合理工学部学生
科目	法定単位			
生涯学習概論	2	生涯教育論（後期集中）（大野公寛）		
博物館概論	2	選択	博物館概論A（前期）（會下和宏）	
			博物館概論B（前期集中）（*松岡敬二）	
博物館資料論	2	博物館資料論（前期）（會下和宏）		
博物館資料保存論	2	博物館資料保存論（後期）（*澤田正明・會下和宏）		
博物館展示論	2	選択	博物館展示論A（後期）（會下和宏）	
			博物館展示論B（後期集中）（*菅田康彦）	
博物館経営論	2	博物館経営論（前期集中）（*永井 泰）		
博物館情報・メディア論	2	選択	博物館情報・メディア論A（後期）（會下和宏）	
			博物館情報・メディア論B（後期集中）（會下和宏）	
博物館教育論	2	教育原論Ⅱ（前期）（*古波藏香）2単位		教育原論Ⅱ（後期集中）（*古波藏香）2単位
		博物館教育論（後期集中）（會下和宏）		
博物館実習	3	・博物館実習Ⅰ（学内実習）（後期）（會下和宏）1単位 ・その他、専門科目の実習で振替	博物館実習Ⅰ（学内実習）→専門科目の実習で振替	博物館実習Ⅰ（学内実習）→専門科目の実習で振替
		博物館実習Ⅱ（学内実習）（通年）（會下和宏）1単位	博物館実習Ⅱ（学内実習）（通年）（石田秀樹・宮永龍一・秋廣高志・久保満佐子・*高屋茂男）1単位	博物館実習Ⅱ（学内実習）（通年）（會下和宏・*永井 泰）1単位
		博物館実習Ⅲ（館園実習）（前期集中）（會下和宏）1単位	博物館実習Ⅲ（館園実習）（後期集中）（石田秀樹・宮永龍一・林 蘇娟・秋廣高志・久保満佐子・須貝杏子）1単位	博物館実習Ⅲ（館園実習）（後期集中）（會下和宏）1単位

- ・\*は非常勤講師
- ・網かけは教職科目

表3 学芸員関係科目の受講者数

年度	博物館概論				博物館実習Ⅲ (館園実習)			
	法文学部	生物資源 科学部	総合理 工学部	合計	法文学部	生物資源 科学部	総合理 工学部	合計
H 21	51 (4)	34	43	128	52 (2)	32	9	93
H 22	36	49	47	132	34 (4)	14	10	58
H 23	32 (1)	32	17 (1)	81	33 (2)	22	19 (1)	74
H 24	32	29	36	97	27	24	9	60
H 25	34	38	17	89	20	20	14	54
H 26	40	23	28	91	17 (1)	19	10	46
H 27	37	16	40	93	28 (1)	14	8	50
H 28	33	28	21	82	24	24	18	66
H 29	26	29	30	85	26 (1)	16	7	49
H 30	26	28	24	78	13	14	4	31
H 31	27	20	15 (1)	62	18	17	22 (1)	57
R 2	25	21	17	63	23 (1)	15	6	44
R 3	23	18	24	65	22 (2)	13	13	48
R 4	22	18	19	59	18	11	11	40
R 5	32	26	17	75	16	8	11	35
R 6	31 (1)	23	14	68	19 (2)	9	12	40
R 7	24	25	29	78	31 (3)	20 (1)	11	62

※人数は未修者なども含む。／（ ）内は社会人・大学院受講生（科目等履修生）の人数。

## (2) 全学基礎教育科目「地域博物館へのいざない」

後期に全学基礎教育科目「地域博物館へのいざない」を開講した。概要は以下の通り。

科目名 地域博物館へのいざない

目的 島根県の地域資源（自然・歴史・文化）や島根大学の学校史・著名人など（自校教育）の基礎的事項について、関連する地域のミュージアムを紹介しながら学際的に学ぶ。

科目 共通教養科目・選択

対象 1年次（定員300名）

単位数 2単位

曜日・時間 後期・金曜日・3・4時限

担当教員 會下和宏（島根大学総合博物館教授）、角田徳幸（雲南市教育委員会）、小泉 凡（小泉八雲記念館 館長）、中村唯史（島根県立三瓶自然館）

各種教育プログラム ジオパーク学プログラム・観光教育プログラム・キャリアデザインプログラム

評価 受講登録者数は令和5・6・7年度とも300名。令和6年度の受講生に対する授業アンケートでは、「問:この授業で学修したことを様々な場面で活用することができますか」に対して、「そう思う」(136人/回答者255人)、「少しそう思う」(66人/回答者255人)の回答が得られた。

## (3) 全学基礎教育科目「たたらと現代製鋼」

後期に全学基礎教育科目「たたらと現代製鋼」を開講した。概要は以下の通り。

目的 「たたら製鉄」は、主に中国地方で発達した日本独特の製鉄法で、良い日本刀は現代においてもこの製法による鋼でないといわれている。本授業では、地域の伝統産業となっている「たたら製鉄」やこれに関連する日本刀・現代製鋼について学際的に学ぶ。

対象 1～4年次（定員10名）

単位数 2単位

曜日・時間 後期・不定期

担当教員 會下和宏（島根大学総合博物館教授）、大庭卓也（島根大学名誉教授）、角田徳幸（雲南市教育委員会）、八十致雄（元和鋼博物館館長）、木原 明（日刀保たたら村下・株式会社プロテリアル（令和5年度））、荒川優司（和鋼博物館館長（令和5年度））

各種教育プログラム ものづくり人材育成プログラム



学芸員養成課程「博物館実習Ⅱ」  
松江歴史館での見学実習（R5.6.14）



学芸員養成課程「博物館実習Ⅱ」  
アシカル展示室での展示解説実習（R7.5.14）



全学基礎教育科目「地域博物館へのいざない」(R8.1.9)



全学基礎教育科目「たたらと現代製鋼」  
安来市和鋼博物館の古代たたら復元実験で製鉄炉に  
砂鉄を投入する学生（R5.10.7）

評 価 受講登録者数は令和5年度10名、令和6年度8名、令和7年度10名。古代たたら復元実験の参加は貴重な体験であり、受講生から大変好評だった。

## 4 標本資料類などに係る普及啓発及び地域貢献

以下の様々な展示活動・教育普及プログラムを開発・企画・実施した。

### (1) 展示施設

#### ①総合博物館アシカル（本館）

場 所 松江市西川津町 1060 島根大学松江キャンパス 生物資源科科学部 3 号館 1 階

開館日 月～土曜日 10：00～17：00

休館日 日曜日・祝日・年末年始および入試日など

その他 入館無料

松江キャンパス内、生物資源科学部 3 号館 1 階にある総合博物館本館（愛称：アシカル）は、平成 30 年 6 月に開館した。展示室面積は 202 m<sup>2</sup>。

#### ②島根大学旧奥谷宿舎（分館）

場 所 松江市奥谷町 140

開館日 土・日曜日、国民の祝日、振替休日 10：00～17：00

休館日 平日、年末年始

その他 入館無料

松江市奥谷町にある総合博物館分館（島根大学旧奥谷宿舎）は、もとは旧制松江高等学校外国人宿舎として、1924（大正 13）年 11 月に竣工した洋風建築である。「著作権の父」として有名なウィルヘルム・プラーゲ博士、第二の小泉八雲として慕われているフリッツ・カルシュ博士、ドイツ東洋文化研究協会会長を務めたハンス・シュワルベ博士ら、旧制松江高等学校ドイツ語教師が暮らしていた。戦後、国立島根大学に引き継がれてからは、島根県の英語教育に尽力したアメリカ人のバーソルド・アロンスタイン博士らが暮らし、その後、宿泊施設や大学教職員宿舎として利用されていた。

平成 19 年 5 月、国の登録有形文化財（建造物）に登録、平成 21 年 6 月から修復工事が行われ、同年 10 月にサテライトミュージアムとしてオープンした。

### (2) 入館者数

#### ①島根大学総合博物館アシカル（本館、表 4）

本館の入館者数は表 4 の通り。令和 2～4 年度は、新型コロナウイルス感染症対策として臨時休館や団体見学の制限などを行ったため、令和元年度に約 9,500 人あった入館者数が、3,000～5,000 人代に激減した。しかし、コロナ禍がほぼ終焉した令和 5 年度は 8,470 人、令和 6 年度は 9,629 人とほぼコロナ禍前の水準まで回復をみせている。さらに令和 7 年度は、10,253 人に増加しており、開館初年度の平成 30 年度以来の年間入館者数 1 万人超となった。なお、令和 6 年 10 月 13 日の大学祭初日に、平成 30 年度開館以来の累計入館者数 5 万人を達成した。

今後は、さらなる団体見学受け入れやイベント開催を行って、より集客をはかっていきたい。

#### ②島根大学旧奥谷宿舎（分館、表 4）

分館の入館者数は表 4 の通り。新型コロナウイルス感染症対策として臨時休館を行ったため、令和元年度に 1,050 人あった入館者数は、令和 2～4 年度には約 400～700 人代に減少した。しかし、令和 5 年度は 860 人、令和 6 年度は 989 人、令和 7 年度は 1,175 人に回復・増加している。

### (3) 常設展示

表4 入館者数一覧

	総合博物館・本館 (月～土開館)	旧奥谷宿舎・分館 (土日祝日のみ開館)	合計
平成30年度計	12,152	1,152	13,304
平成31(令和元)年度合計	9,502	1,050	10,552
令和2年度合計	3,650	408	4,058
令和3年度合計	4,658	660	5,318
令和4年度合計	5,873	788	6,661
5.4	722	70	792
5.5	576	69	645
5.6	596	33	629
5.7	932	31	963
5.8	1,353	27	1,380
5.9	522	42	564
5.10	1,054	43	1,097
5.11	509	340	849
5.12	720	29	749
6.1	487	37	524
6.2	411	46	457
6.2	588	93	681
令和5年度合計	8,470	860	9,330
6.4	976	65	1,041
6.5	801	80	881
6.6	742	39	781
6.7	1,021	64	1,085
6.8	943	37	980
6.9	725	33	758
6.10	1,858	397	2,255
6.11	574	89	663
6.12	745	42	787
7.1	356	47	403
7.2	393	39	432
7.3	495	57	552
令和6年度合計	9,629	989	10,618
7.4	839	92	931
7.5	855	68	923
7.6	625	41	666
7.7	1,096	38	1,134
7.8	1,536	76	1,612
7.9	693	119	812
7.10	1,413	471	1,884
7.11	493	66	559
7.12	705	36	741
8.1	714	24	738
8.2	497	59	556
8.3	787	85	872
令和7年度合計	10,253	1,175	11,428
平成30～令和7年度総計	64,187	7,082	71,269

## ①島根大学総合博物館アシカル（本館）

下記の4つの展示大テーマのほか、スポット展示、学生サークルが管理する水槽展示などから構成される。

### 常設展示大テーマⅠ「島根大学のこれまでとこれから」

明治8年からの長い歴史を有する島根大学の過去の写真や資料などから、本学の歴史をふりかえる。さらに、現在の本学における教育研究について紹介し、島根大学の将来を展望する。主な展示資料として、旧制松江高等学校で使用されていた大型望遠鏡・ドイツ製顕微鏡・実験器具、大正時代の現島根大学教育学部附属幼稚園で使用されていた幼児用教材「モンテッソーリの教具」「フレールベルの恩物」、大学史に関わる写真などがある。

### 常設展示大テーマⅡ「島根の自然史」

主に島根県をはじめ、山陰や日本列島などにおける自然史資料の陳列型展示。主な展示資料として、世界最古のアユ化石、パレオパラドキシア骨格復元模型、国内最古のニホンアシカ剥製標本、唯一のオキウマ骨格標本などをはじめ、岩石・鉱物・化石・動植物・昆虫標本などがある。

### 常設展示大テーマⅢ「古代出雲の世界」

島根県の考古学の基礎を築かれた故山本清・島根大学名誉教授が収集された県内各地の資料（法文学部考古学研究室所蔵）や島根大学キャンパスから出土した資料など、主に縄文時代から平安時代頃までの考古資料を時代別に展示。

### 常設展示大テーマⅣ「島根の歴史と文化」

島根の歴史資料や民俗資料などを展示。主な展示資料として、戦国時代の石州長浜刀、出雲・石見・隠岐の国絵図、江戸時代初期の松江城下町絵図、奥出雲の伝統工芸品雲州そろばんの製作道具などがある。

## ②島根大学旧奥谷宿舎（分館、旧制松江高等学校外国人宿舎）

### 常設展示「写真が語る島根大学の歴史と旧奥谷宿舎」

島根大学旧奥谷宿舎（分館）の1階常設展示室①②において、島根大学とその前身校（旧制松江高校・島根師範学校・島根県立農科大学・島根医科大学など）および島根大学旧奥谷宿舎（旧制松江高等学校外国人宿舎）の写真、関連資料などを展示。

## （4）企画展示など

### ①令和5年度島根大学総合博物館アシカル企画展「黎明期の植物標本 島根大学に遺されてきた 長野菊次郎コレクション」

主催 島根大学総合博物館

会期 令和5年7月29日（土）～9月2日（土） 10:00～17:00

会場 島根大学総合博物館本館アシカル（島根大学生物資源科学部3号館1階）

内容 わが国における植物の近代的な分類研究は、明治時代に本格的に始まった。当時の植物標本の多くは、主に旧帝国大学の流れをくむ大学や国立科学博物館などに所蔵されているが、島根大学にも前身校の旧制松江高等学校時代に収蔵された、この時期の長野菊次郎コレクションが大切に保管されてきた。本企画展では、島根大学が旧制松江高等学校から受け継いできた貴重な長野菊次郎コレクションの一部を公開した。

<主な展示資料>

- ・長野菊次郎収集・製作のさく葉標本（生物資源科学部生命科学科 所蔵）
- ・牧野富太郎著 1899『新撰日本植物圖説』（島根大学附属図書館、竹崎文庫）
- ・牧野富太郎、田中貢一共編 1928『科属検索日本植物志』（島根大学附属図書館、旧制松江高等学校）
- ・東京植物學會編輯所 1900『植物學雜』161（島根大学附属図書館）
- ・植物研究雜誌編集委員会 1916『植物研究雜誌』1-3

令和5年度  
島根大学総合博物館アシカル企画展  
ASHIKARU Special Exhibition

島根大学  
SHIMANE UNIVERSITY

# 黎明期の植物標本

Botanical Specimens in the Early days

島根大学に遺されてきた長野菊次郎コレクション

2023 7/29 Sat. - 9/2 Sat.

わが国で植物の分類学的研究が本格的に始まった明治時代。東京大学の矢田部良吉、松村任三、牧野富太郎らによって植物標本が盛んに作製され、新種記載が行われました。島根大学にも、牧野富太郎博士と同じ時代を生きた長野菊次郎による植物標本が大切に保管されています。この企画展では、学術的に非常に貴重な長野菊次郎コレクションの一部を公開します。

この夏は、植物標本をじっくりと・・・

会場 島根大学総合博物館アシカル  
Shimane University Museum ASHIKARU  
〒690-8504 松江市西川津町1060 島根大学松江キャンパス  
生物資源科学部3号館1階  
TEL:0852-32-6496  
■開館日時：平日・土曜日10:00～17:00

主催 島根大学総合博物館・島根大学生物資源科学部生命科学科

令和5年度アシカル企画展「黎明期の植物標本」  
(R5.7.29～9.2)

島根大学  
SHIMANE UNIVERSITY

島根大学旧奥谷宿舎 企画展

# 小谷忠芳先生 遺作展

小谷忠芳先生(1911～1998)は、広島高等師範学校(広島大学の前身)をご卒業のち、昭和24年、島根師範学校女子部に赴任されました。昭和25年、島根大学教育学部講師に就任され、本学草創期における美術講座の一翼を担われました。このたび、先生のご遺族様より貴重な作品の数々をご寄贈賜わることとなりました。芸術の秋、本学や島根県的美術教育にご尽力された先生を偲んで、遺作展を開催しますので、ぜひお運び下さい。

会期 2024(令和6)年11月2日(土)～12月8日(日)(土日祝日のみ開館)

会場 10:00～17:00 休館日：平日

島根大学旧奥谷宿舎(旧制松江高等学校外国人宿舎・総合博物館分館)  
〒690-0872 松江市奥谷町140 TEL:0852-33-7032

入館無料!  
駐車場2台分あり

主催・お問合せ先：島根大学総合博物館  
TEL・FAX:0852-32-6496 E-mail:museum@nko.shimane-u.ac.jp

島根大学旧奥谷宿舎企画展「小谷忠芳先生 遺作展」  
(R6.11.2～12.8)

令和6年度 島根大学総合博物館アシカル企画展  
ASHIKARU Special Exhibition

島根大学  
SHIMANE UNIVERSITY

# かぎお 鍵尾遺跡の土器から何がわかるか

2024 10/13 Sun. - 11/16 Sat.

今から60年ほど前、島根大学の山本清先生をはじめとする調査団によって、弥生時代終わり頃の墳墓である安来市鍵尾遺跡の発掘調査が行われました。この墳墓から出土した土器は、学術的に注目されてきた資料でしたが、これまで正式な報告がなされていませんでした。現在、島根大学では鍵尾遺跡の正式報告書を刊行すべく、整理作業を進めています。この企画展では、その成果の一部を中間報告として、ご紹介します。

会場 島根大学総合博物館アシカル  
Shimane University Museum ASHIKARU  
〒690-8504 松江市西川津町1060 島根大学松江キャンパス  
生物資源科学部3号館1階 TEL:0852-32-6496  
■開館日時：平日・土曜日10:00～17:00

入館無料!

主催 島根大学法文学部考古学研究室・島根大学総合博物館  
共催 島根大学法文学部山陰研究センター

令和6年度アシカル企画展「鍵尾遺跡の土器から何がわかるか」  
(R6.10.13～11.16)

島根大学  
SHIMANE UNIVERSITY

令和7年度 島根大学総合博物館アシカル企画展

# 戦後80年、島根の戦争の記憶

2025 8/2 Sat. - 9/27 Sat.

2025(令和7)年は、昭和100年、アジア太平洋戦争終結から80年の節目の年となります。21世紀の今日も、世界では戦争が絶えることがないが、改めて戦争の負の歴史を学び、考え、伝えていくことの意義が高まっています。この企画展では、地元に残る戦争に関わる遺跡や旧制松江高校(現島根大学)と戦争との関わりなどについてご紹介します。

歴史に向き合う。80年目の夏

会場 島根大学総合博物館アシカル  
Shimane University Museum ASHIKARU  
〒690-8504 松江市西川津町1060 島根大学松江キャンパス  
生物資源科学部3号館1階 TEL:0852-32-6496  
■開館日時：平日・土曜日10:00～17:00  
■休館日：日曜日・初日・8/13-15(夏季一斉休業日)

入館無料  
デス

主催：島根大学総合博物館 共催：島根大学法文学部山陰研究センター  
お問合せ先：島根大学総合博物館 TEL 0852-32-6496 メール museum@nko.shimane-u.ac.jp

令和7年度アシカル企画展「戦後80年、島根の戦争の記憶」  
(R7.8.2～9.27)

評価 牧野富太郎をモデルにしたテレビドラマNHK朝の連続テレビ小説「らんまん」で明治時代の植物分類学が注目されていたため、新聞にも紹介されるなど時宜を得た企画展となり、学外市民の見学が多かった。期間中の入館者数 1,465 人。

### ②令和 6 年度島根大学総合博物館アシカル企画展「鍵尾遺跡の土器から何がわかるか」

主催 島根大学法文学部考古学研究室・島根大学総合博物館

共催 島根大学法文学部山陰研究センター

会期 令和 6 年 10 月 13 日（日）～ 11 月 16 日（土） 10:00～17:00

（特別開館日：10/13（日）・10/14（月祝）・10/20（日））

（休館日：日曜日・祝日・11/9（土・入試日））

会場 島根大学総合博物館アシカル展示室（島根大学生物資源科学部 3 号館 1 階）

内容 1960 年代に発掘調査された弥生時代終末期頃の墳墓として著名な島根県安来市鍵尾遺跡の出土土器を展示した。この土器は、学術的に注目されてきた資料だったが、これまで正式な報告がなされておらず、現在、鍵尾遺跡の正式報告書を刊行すべく整理作業が進められている。本企画展では、その成果の一部を中間報告として紹介した。

<主な展示資料>

- ・島根県安来市鍵尾遺跡出土土器
- ・島根県安来市鍵尾遺跡発掘調査の図面類
- ・島根県安来市九重遺跡出土土器
- ・島根県松江市的場遺跡出土土器

評価 期間中の入館者数は 1,779 人。10/19～21 に島根大学で開催された日本考古学協会島根大会では、多くの考古学研究者が見学し好評だった。

### ③島根大学旧奥谷宿舎企画展「小谷忠芳先生 遺作展」

主催 島根大学総合博物館

会期 令和 6 年 11 月 2 日（土）～ 12 月 8 日（日） 10:00～17:00

（土日祝日のみ開館（平日は休館））

会場 島根大学旧奥谷宿舎（旧制松江高等学校外国人宿舎・総合博物館分館）

内容 故・小谷忠芳本学名誉教授（1911～1998）は、広島大学前身の広島高等師範学校を卒業後、昭和 24 年、島根師範学校女子部に赴任、昭和 25 年、島根大学教育学部講師に就任し、本学草創期における美術講座の一翼を担った。令和 6 年 8 月、ご遺族より貴重な作品の寄贈を受けたことから、遺作展を開催した。

評価 期間中の入館者数は 118 人。

### ④令和 7 年度島根大学総合博物館アシカル企画展「戦後 80 年、島根の戦争の記憶」

主催 島根大学総合博物館

共催 島根大学法文学部山陰研究センター

会期 令和 7 年 8 月 2 日（土）～ 9 月 27 日（土） 10:00～17:00

（特別開館日：8/30（日）・9/7（日））

（休館日：日曜日・祝日・8/13-15（夏季一斉休業日））

会場 島根大学総合博物館アシカル展示室（島根大学生物資源科学部 3 号館 1 階）

内容 2025 年は、昭和 100 年、アジア太平洋戦争終結から 80 年の節目の年である。21 世紀の今日も、世界では戦争が絶えることがないなか、改めて戦争の負の歴史を学び、考え、伝えていくことの意義が高まっている。本企画展では、地元に残る戦争に関わる遺跡や旧制松江高等学校（現 島根大学）と戦争との関わりなどについて紹介した。

<主な展示資料>

- ・島根県隠岐の島町西郷海軍望楼跡（御崎谷遺跡） ダニエル電池容器・碇子
- ・島根県隠岐の島町西郷監視哨跡（大床遺跡） 陶磁器（国民食器）など

- ・島根県出雲市海軍大社基地滑走路コンクリート片
- ・旧制松江高等学校『校友会々報』
- ・島根県大田市三瓶原陸軍演習場古写真
- ・島根県浜田市陸軍歩兵第21連隊絵葉書

評価 期間中の入館者数は2,130人。同時開催していた令和7年度島根大学総合博物館アシカル講座第1ステージ「戦後80年、戦争の記憶を学び、伝える」との相乗効果で多くの見学者があった。

#### ⑤島根大学旧奥谷宿舎企画展「矢田清四郎展」

主催 島根大学総合博物館

会期 令和8年2月14日（土）～5月10日（日） 10:00～17:00  
（土日祝日のみ開館（平日は休館））

会場 島根大学旧奥谷宿舎（旧制松江高等学校外国人宿舎・総合博物館分館）

内容 矢田清四郎（1900～1977）は、島根県出雲市塩冶町に生まれ、1919（大正8）年に上京、出雲市佐田町出身の石橋和訓に師事し、洋画・日本画を学んだ。1922（大正11）年、東京美術学校（現東京藝術大学）に入学、第7回帝展で初入選を果たし、戦後は、出雲美術研究所の創立、島根光風会の結成にかかわり、島根における洋画の発展に尽力した。令和7年11月、ご遺族から矢田清四郎の貴重な作品を本学に寄贈いただいたのを機に、企画展を開催した。

評価 期間中の入館者数は206人（令和8年3月末までの人数は138人）。

### （5）ニュース展示・ミニ展示

本館アシカルにおいて1～3か月程度の期間で開催する、速報展・スポット展などの簡易な展示。

#### ①島根大前身校・旧制松江高等学校の物理学教育

会期 令和5年4月18日（月）～6月24日（土） 10:00～17:00

会場 島根大学総合博物館アシカル展示室

#### ②戦国時代の石見の名刀～石州長浜住「林喜（もりよし）」作刀

会期 令和5年6月26日（月）～7月22日（土） 10:00～17:00

会場 島根大学総合博物館アシカル展示室

#### ③南極大陸コレクション展

会期 令和6年11月14日（木）～令和7年1月22日（水） 10:00～17:00

会場 島根大学総合博物館アシカル展示室

#### ④オリエント考古資料コレクション展

会期 令和7年1月23日（木）～3月31日（月） 10:00～17:00

会場 島根大学総合博物館アシカル展示室

#### ⑤小泉八雲

会期 令和7年9月29日（月）～令和8年3月16日（木） 10:00～17:00

会場 島根大学総合博物館アシカル展示室

#### ⑥旧制松江高等学校の天体望遠鏡

会期 令和8年3月18日（土）～5月30日（土） 10:00～17:00

会場 島根大学総合博物館アシカル展示室

## (6) 団体見学・キャンパスツアー・オープンキャンパス企画・学園祭企画など

### ①団体見学・キャンパスツアー

内容 アシカル展示室に来館した見学者に日本語・英語で分かりやすく展示解説した。また松江キャンパス各所をめぐるキャンパスツアーは、下記の基本コースを案内した。

<基本コース(約1時間30分)>

正門守衛室前集合

- ①国登録有形文化財「島根大学正門」・旧制松江高等学校石碑
- ②総合理工学部3号館1F研究紹介コーナー・3号館高層階からキャンパスや市街地を展望
- ③総合博物館アシカル本館
- ⑤附属図書館本館、大学ホールなど

<令和5年度(学外のみ)>

島根県立大田高校、広島県立西城紫水高校、米子北斗中学校、島根県立江津高校、香川県立坂出高校、松江市立川津小学校、タイ訪日団、バングラデシュ訪日団、インド工科大学ジャンムー校、川津幼稚園、インドネシア・チプトラ大学スラバヤ校、ベトナム・ハノイ工科大学、中国・西北農林科技大学、出雲市湖陵コミュニティセンター、飯南町頓原公民館子供会、受験生・保護者など

<令和6年度(学外のみ)>

中国・東北師範大学、立命館大学文学部、松江市内放課後児童クラブ、宍地会、島根県立大田高校、NPOこだま、島根県立浜田水産高校、竹矢公民館、米子北斗高校、広島県立福山葦陽高校、出雲市神門コミュニティセンター、鳥取県立倉吉東高校、インドネシア・アンダラス大学、島根県立江津高校、島根県立島根中央高校、松江市立川津小学校、松江市立川津幼稚園、ネパール・トリブバン大学、妻木晩田遺跡ボランティアガイドの会、松江第二中学校区教員研修、タイ・ナレスワン大学、タイ・キングモンクッツ工科大学、インド・ケララ州訪日団、韓国・釜山大学校、邑南町児童、専修大学人文科学研究所、受験生・保護者など

<令和7年度(学外のみ)>

島根県立松江清心養護学校、アーカンソー大学、島根県立浜田水産高校、松江市立川津小学校、米子北斗中学校・高校、松江市内児童クラブ、松江市内放課後デイサービス施設、韓国訪日団、鳥取県立倉吉東高校、トライ式高等学院松江キャンパス、島根県立浜田水産高校、島根県立松江農林高校、島根県立江津高校、インド工科大学ルーキー校、島根県立江津高校、島根県立島根中央高校、島根大学ソフトテニス部OB、1980年代卒島根大学OB、筑波大学研究者、松江市生馬地区寿会、島根大学法文学部同窓会、インドSRM大学アーンドラ・プラデーシュ校、インド科学教育研究大学バーハンプール校、インドランガパラ大学、米子市五千石公民館、ラジャギリ工科大学、コーチン科学技術大学、インドSCMS、バングラディッシュ工科大学、バングラディッシュパブナ理工大学、島根大学附属幼稚園、受験生・保護者など

評価 開館当初と比較して高校の団体見学がやや減少した一方、島根大学国際センター依頼による海外からの団体見学が増加した。

### ②島根大学オープンキャンパス企画「展示クイズに答えて島大グッズをゲットしよう! 2023」

日時 令和5年8月1日(火)～3日(木) 9:00～17:00

会場 島根大学総合博物館アシカル展示室

内容 島根大学総合博物館アシカルの展示を見て、展示内容に関係するクイズに答えてもらう。全問正解で島根大学オリジナルグッズを進呈。

評価 390名の高校生・保護者がクイズに取り組み、展示室を熱心に見学していただくことができた。

### ③第73回宍風祭(学園祭)企画「クイズに答えてミュージアムグッズをもらおう!」

日時 令和5年10月8日(日) 10:00～17:00  
令和5年10月9日(月祝) 10:00～16:00  
会場 島根大学総合博物館アシカル展示室  
内容 島根大学総合博物館アシカルの展示を見て、展示内容に関するクイズに答えてもらう。全問正解で島根大学オリジナルグッズを進呈。  
評価 351名の市民がクイズに取り組み、展示室を熱心に見学してもらうことができた。

**④島根大学オープンキャンパス企画「展示クイズに答えて島大グッズをゲットしよう！2024」**

日時 令和6年8月6日(火)～8日(木) 9:00～17:00  
会場 島根大学総合博物館アシカル展示室  
内容 島根大学総合博物館アシカルの展示を見て、展示内容に関するクイズに答えてもらう。全問正解で島根大学オリジナルグッズを進呈。  
評価 407名の高校生・保護者がクイズに取り組み、展示室を熱心に見学してもらうことができた。

**⑤第74回浜風祭(学園祭)企画「クイズに答えてミュージアムグッズをもらおう！」**

日時 令和6年10月13日(日) 10:00～17:00  
令和6年10月14日(月祝) 10:00～16:00  
会場 島根大学総合博物館アシカル展示室  
内容 島根大学総合博物館アシカルの展示を見て、展示内容に関するクイズに答えてもらう。全問正解で島根大学オリジナルグッズを進呈。  
評価 755名の市民がクイズに取り組み、展示室を熱心に見学してもらうことができた。

**⑥島根大学オープンキャンパス企画「展示クイズに答えて島大グッズをゲットしよう！2025」**

日時 令和7年8月5日(火)～7日(木) 9:00～17:00  
会場 島根大学総合博物館アシカル展示室  
内容 島根大学総合博物館アシカルの展示を見て、展示内容に関するクイズに答えてもらう。全問正解で島根大学オリジナルグッズを進呈。  
評価 609名の高校生・保護者がクイズに取り組み、展示室を熱心に見学してもらうことができた。

**⑦第75回浜風祭(学園祭)企画「クイズに答えてミュージアムグッズをもらおう！」**

日時 令和7年10月12日(日) 10:00～17:00  
令和7年10月13日(月祝) 10:00～16:00  
会場 島根大学総合博物館アシカル展示室  
内容 島根大学総合博物館アシカルの展示を見て、展示内容に関するクイズに答えてもらう。全問正解で島根大学オリジナルグッズを進呈。  
評価 600名の市民がクイズに取り組み、展示室を熱心に見学してもらうことができた。

**(7) アシカル講座・フィールド体験ツアー・子どもミュージアム体験教室など**

**①アシカル講座**

**■令和5年度島根大学総合博物館アシカル講座第1ステージ「石見学Ⅳ 石見地域の自然・歴史資源を学ぶ」(まつえ市民大学連携講座)**

主催 島根大学総合博物館・島根大学自然災害軽減教育研究センター

共催 まつえ市民大学

会場 島根大学生物資源科学部3号館202講義室

対象 市民一般・大学生・高校生

内容 島根県西部・石見地域について学ぶシリーズのパート4。

・「縄文・弥生時代の石見」(第137回)

講師 会下和宏（島根大学総合博物館 館長・教授）

日時 令和5年6月24日（土） 13:00～14:30

- ・「石見の山城～尼子・毛利・大内の争奪の舞台～」(第138回)

講師 高屋茂男（島根県立八雲立つ風土記の丘 所長・島根大学 非常勤講師）

日時 令和5年7月15日（土） 13:00～14:30

- ・「縄文の森としろがねの山」(第139回)

講師 中村唯史（島根県立三瓶自然館 学芸員・島根大学 非常勤講師）

日時 令和5年8月5日（土） 13:00～14:30

- ・「国史跡 久喜銀山遺跡～もうひとつの石見銀山～」(第140回)

講師 大野芳典（邑南町教育委員会）

日時 令和5年9月23日（土） 13:00～14:30

評価 合計参加人数はのべ156名、1回あたりの平均参加人数は39名。

### ■令和5年度島根大学総合博物館アシカル講座第2ステージ「古代出雲と諸地域の交流を探るII」

主催 島根大学総合博物館

会場 島根大学生物資源科学部3号館202講義室

対象 市民一般・大学生・高校生

内容 古代の出雲と備後の交流について、考古学・文献史学の立場から解説した。

- ・「弥生墳墓からみた出雲と備後の交流」(第141回)

講師 会下和宏（島根大学総合博物館 館長・教授）

日時 令和6年3月16日（土） 13:00～14:30

- ・「古代瓦からみた出雲と備後の交流」(第142回)

講師 藤川 翔（三次市教育委員会 文化と学びの課 主任主事）

日時 令和6年3月23日（土） 13:00～14:30

- ・「『出雲国風土記』からみた出雲と備後の交流」(第143回)

講師 橋本 剛（島根県教育庁 文化財課 古代文化センター 主任研究員）

日時 令和6年3月30日（土） 13:00～14:30

評価 合計参加人数はのべ104名、1回あたりの平均参加人数は34.7名。

### ■令和6年度島根大学総合博物館アシカル講座第1ステージ「島根の『日本遺産』を学ぶ」

主催 島根大学総合博物館・島根大学国際観光教育推進センター

会場 島根大学生物資源科学部3号館202教室

対象 市民一般・大学生・高校生

内容 島根県内にある「日本遺産」について学ぶシリーズ。

- ・「『日本遺産』って何？」(第144回)

講師 会下和宏（島根大学総合博物館 館長・教授）

日時 令和6年6月29日（土） 13:00～14:30

- ・「日本遺産：出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～（雲南市・安来市・奥出雲町）」(第145回)

講師 影山邦人（アエラ地域文化デザイン室 代表取締役）

日時 令和6年7月20日（土） 13:00～14:30

- ・「日本遺産：日が沈む聖地出雲～神が創り出した地の夕日を巡る～（出雲市）」(第146回)

講師 三原一将（出雲市役所文化財課 主査）

日時 令和6年8月17日（土） 13:00～14:30

- ・「日本遺産：石見の火山が伝える悠久の歴史～”縄文の森””銀の山”と出逢える旅へ～（大田市）」(第147回)

講師 中村唯史（島根県立三瓶自然館 学芸員・島根大学 非常勤講師）

日時 令和6年9月21日（土） 13:00～14:30

評価 合計参加人数はのべ193名、1回あたりの平均参加人数は48.3名。

### ■令和6年度島根大学総合博物館アシカル講座第2ステージ「日本列島とユーラシアの考古学」

主催 島根大学総合博物館・島根大学法文学部考古学研究室

会場 島根大学生物資源科学部3号館202教室（第148～150回）・生物資源科学部1号館101教室（第151回）

対象 市民一般・大学生・高校生

内容 島根大学法文学部考古学研究室の教員が、各専門分野の研究成果について解説した。

・「海を渡った支石墓・弥生文化形成期における日韓交流の一側面」(第148回)

講師 平郡達哉（島根大学法文学部 准教授・総合博物館 兼任研究員）

日時 令和7年2月1日（土）13:00～14:30

・「遊牧民の腰帯からみた文化と交流 - 先匈奴時代を中心に -」(第149回)

講師 坂川幸祐（島根大学法文学部 講師）

日時 令和7年2月8日（土）13:00～14:30

・「加茂岩倉遺跡の時代の鑄造技術 - 鑄造用具からのアプローチ -」(第150回)

講師 清水邦彦（島根大学法文学部 講師）

日時 令和7年2月15日（土）13:00～14:30

・「古墳時代の開始と青銅器生産・流通の変革」(第151回)

講師 岩本 崇（島根大学法文学部 准教授・総合博物館 兼任研究員）

日時 令和7年2月22日（土）13:00～14:30

評価 合計参加人数はのべ154名、1回あたりの平均参加人数は38.5名。

### ■令和7年度島根大学総合博物館アシカル講座第1ステージ「戦後80年、戦争の記憶を学び、伝える」

主催 島根大学総合博物館・島根大学法文学部山陰研究センター

会場 島根大学生物資源科学部3号館202教室

対象 市民一般・大学生・高校生

内容 2025年は、昭和100年、アジア太平洋戦争終結から80年の節目の年である。21世紀の今日も、世界では戦争が絶えることがないなか、改めて戦争の負の歴史を学び、考え、伝えていくことの意義が高まっている。本講座では、地元に残る戦争に関わる史料・遺跡などについて歴史学・考古学・博物館学の立場から解説した。

・「島根県内の戦争体験を伝える～記憶から記録へ」(第152回)

講師 板垣貴志（島根大学法文学部 准教授）

日時 令和7年7月5日（土）13:00～14:30

・「考古学から戦争を考える～島根・鳥取の戦争遺跡を中心に」(第153回)

講師 岩本 崇（島根大学法文学部 准教授・総合博物館 兼任研究員）

日時 令和7年8月2日（土）13:00～14:30

・「出雲に残る戦争の爪痕～旧海軍大社基地を中心に」(第154回)

講師 三原一将（出雲市役所文化財課 主査）

日時 令和7年8月23日（土）13:00～14:30

・「戦争の歴史を伝える～日本と世界の戦争博物館」(第155回)

講師 会下和宏（島根大学総合博物館 館長・教授）

日時 令和7年9月6日（土）13:00～14:30

評価 合計参加人数はのべ200名、1回あたりの平均参加人数は50名。

### ■令和7年度島根大学総合博物館アシカル講座第2ステージ「小泉八雲とセツと松江と」

主催 島根大学総合博物館

会場 島根大学生物資源科学部3号館202教室

令和5年度 島根大学総合博物館アシカル講座 第1ステージ

まつえ市民大学連携講座

# 石見学Ⅳ 石見地域の自然・歴史資源を学ぶ

好評シリーズ「石見学」のパート4です！石見の自然や歴史について学びます。

三瓶山 (大田市) 山收城跡 (大田市)

**縄文・弥生時代の石見 No.137**  
 講師：会下和宏 (島根大学総合博物館 館長・教授)  
 日時：令和5年6月24日 土 13:00-14:30

**石見の山城～尼子・毛利・大内の争奪の舞台～ No.138**  
 講師：高屋茂男 (島根県立八雲立つ風土記の丘 所長・島根大学非常勤講師)  
 日時：令和5年7月15日 土 13:00-14:30

**縄文の森としろがねの山 No.139**  
 講師：中村唯史 (島根県立三瓶自然館 学芸員・島根大学非常勤講師)  
 日時：令和5年8月5日 土 13:00-14:30

**国史跡 久喜銀山遺跡～もうひとつの石見銀山～ No.140**  
 講師：大野芳典 (邑南町教育委員会)  
 日時：令和5年9月23日 土 13:00-14:30

参加費無料  
 ダョ!

対象 市民一般・高校生  
 会場 島根大学生物資源科学部3号館 202教室  
 (松江市西川津町1060 島根大学総合博物館アシカルの上階)  
 定員 70名 (先着順)  
 ※事前申し込み制 (裏面をご覧ください)

主催：島根大学総合博物館アシカル 共催：まつえ市民大学  
 お問い合わせ先：島根大学総合博物館アシカル TEL 0852-32-6496 メール museum@riko.shimane-u.ac.jp

令和5年度アシカル講座第1ステージ「石見学Ⅳ 石見地域の自然・歴史資源を学ぶ」(R5.6.24～9.23)

令和5年度 島根大学総合博物館アシカル講座 第2ステージ

# 古代出雲と諸地域の交流を探るⅡ

好評の古代出雲シリーズです！  
 今回は、主に出雲地域臨海部と中国山地方面との交流について考えます。

**No.141 弥生墳墓からみた出雲と備後の交流**  
 講師：会下和宏 (島根大学総合博物館 館長・教授)  
 日時：令和6年3月16日 土 13:00-14:30

**No.142 古代瓦からみた出雲と備後の交流**  
 講師：藤川翔 (三次市教育委員会文化と学びの課 主任主事)  
 日時：令和6年3月23日 土 13:00-14:30

**No.143 『出雲国風土記』からみた出雲と備後の交流**  
 講師：橋本剛 (島根県教育庁文化財課 古代文化センター 主任研究員)  
 日時：令和6年3月30日 土 13:00-14:30

参加費無料  
 ダョ!

対象 市民一般・高校生  
 会場 島根大学生物資源科学部3号館 202教室  
 (松江市西川津町1060 島根大学総合博物館アシカルの上階)  
 定員 70名 (先着順)  
 ※事前申し込み制 (右QRコードから)

主催：島根大学総合博物館アシカル  
 お問い合わせ先：島根大学総合博物館アシカル TEL 0852-32-6496 メール museum@riko.shimane-u.ac.jp

令和5年度アシカル講座第2ステージ「古代出雲と諸地域の交流を探るⅡ」(R6.3.16～3.30)

令和6年度 島根大学総合博物館アシカル講座 第1ステージ

# 島根の日本遺産を学ぶ

文化財の宝庫・島根には、たくさんの「日本遺産」があります。  
 この講座では、島根県東部・中部にある「日本遺産」について解説します。  
 地元にある様々な遺産を学び、訪れてみましょう！

**No.144 「日本遺産」って何？**  
 講師：会下和宏 (島根大学総合博物館 館長・教授)  
 日時：令和6年6月29日 土 13:00-14:30

**No.145 日本遺産：出雲国たたら風土記**  
 ～鉄づくり千年が生んだ物語～ (雲南市・安来市・奥出雲町)  
 講師：影山邦人 (アエラ地域文化デザイン室 代表取締役)  
 日時：令和6年7月20日 土 13:00-14:30

**No.146 日本遺産：日が沈む聖地出雲**  
 ～神が創り出した地の夕日を巡る～ (出雲市)  
 講師：三原一博 (出雲市役所文化財課 主査)  
 日時：令和6年8月17日 土 13:00-14:30

**No.147 日本遺産：石見の火山が伝える悠久の歴史**  
 ～「縄文の森」「銀の山」と出逢える旅へ～ (大田市)  
 講師：中村唯史 (島根県立三瓶自然館 学芸員・島根大学非常勤講師)  
 日時：令和6年9月21日 土 13:00-14:30

参加費無料  
 ダョ!

対象 市民一般・高校生  
 会場 島根大学生物資源科学部3号館 202教室  
 (松江市西川津町1060 島根大学総合博物館アシカルの上階)  
 定員 70名 (先着順)  
 ※事前申し込み制 (裏面をご覧ください)

主催：島根大学総合博物館・島根大学国際観光教育推進センター  
 お問い合わせ先：島根大学総合博物館 TEL 0852-32-6496 メール museum@riko.shimane-u.ac.jp

令和6年度アシカル講座第1ステージ「島根の『日本遺産』を学ぶ」(R6.6.29～9.21)

島根大学 令和6年度 島根大学総合博物館アシカル講座 第2ステージ

# 日本列島とユーラシアの考古学

出雲、日本列島、そして朝鮮半島、ユーラシア大陸へ  
 世界を股にかける島根考古学の連続講座です！

**No.148 海を渡った支石墓**  
 - 弥生文化形成期における日韓交流の一側面 -  
 講師：平郡達哉 (島根大学法文学部准教授・島根大学総合博物館兼任研究員)  
 日時：2025 2/1 (土) 13:00-14:30 会場：島根大 生資3号館 202教室

**No.149 遊牧民の腰帯からみた文化と交流**  
 - 先匈奴時代を中心に -  
 講師：坂川幸祐 (島根大学法文学部講師)  
 日時：2025 2/8 (土) 13:00-14:30 会場：島根大 生資3号館 202教室

**No.150 加茂岩倉遺跡の時代の鑄造技術**  
 - 鑄造用具からのアプローチ -  
 講師：清水邦彦 (島根大学法文学部講師)  
 日時：2025 2/15 (土) 13:00-14:30 会場：島根大 生資3号館 202教室

**No.151 古墳時代の開始と青銅器生産・流通の変革**  
 講師：岩本 崇 (島根大学法文学部准教授・島根大学総合博物館兼任研究員)  
 日時：2025 2/22 (土) 13:00-14:30 会場：島根大 生資1号館 101教室

参加費無料  
 ダョ!

対象 市民一般・高校生  
 会場 島根大学生物資源科学部3号館 202教室 (2/1, 2/8, 2/15)  
 島根大学生物資源科学部1号館 101教室 (2/22)  
 (裏面地図をご覧ください)  
 定員 70名 (先着順) ※事前申し込み制 (裏面をご覧ください)

主催：島根大学総合博物館・島根大学法文学部考古学研究室  
 お問い合わせ先：島根大学総合博物館 TEL 0852-32-6496 メール museum@riko.shimane-u.ac.jp

令和6年度アシカル講座第2ステージ「日本列島とユーラシアの考古学」(R7.2.1～2.22)

令和7年度 島根大学総合博物館アシカル講座 第1ステージ

## 戦後80年、戦争の記憶を学び、伝える

2025(令和7)年は、昭和100年、アジア太平洋戦争終結から80年の節目の年となります。21世紀の今日も、世界では戦争が絶えることがないなか、改めて戦争の負の歴史を学び、考え、伝えていくことの意義が高まっています。この講座では、地元に残る戦争に関わる史料・遺跡などについて歴史学・考古学・博物館学の立場から解説します。

**No.152** 島根県内の戦争体験を伝える～記憶から記録へ  
講師：板垣貴志(島根大学法文学部 准教授)  
日時：令和7年7月5日(土) 13:00～14:30

**No.153** 考古学から戦争を考える  
～島根・鳥取の戦争遺跡を中心に～  
講師：岩本 巖(島根大学法文学部 准教授・総合博物館 兼任研究員)  
日時：令和7年8月2日(土) 13:00～14:30

**No.154** 出雲に残る戦争の爪痕～旧海軍大社基地を中心に～  
講師：三原一将(出雲市役所文化財課 主査)  
日時：令和7年8月23日(土) 13:00～14:30

**No.155** 戦争の歴史を伝える～日本と世界の戦争博物館  
講師：会下和宏(島根大学総合博物館 館長・教授)  
日時：令和7年9月6日(土) 13:00～14:30

参加費無料  
デス

対象 市民一般・高校生  
会場 島根大学 生物資源科学部3号館 202教室  
(松江市西川津町1060 島根大学総合博物館アシカルの上階)  
定員 70名(先着順)  
※事前申し込み制(欄面をご覧ください)

主催：島根大学総合博物館・島根大学法文学部山陰研究センター  
お問合せ先：島根大学総合博物館 TEL 0852-32-6496 メール museum@riko.shimane-u.ac.jp

令和7年度アシカル講座第1ステージ「戦後80年、戦争の記憶を学び、伝える」(R7.7.5～9.5)

令和7年度 島根大学総合博物館アシカル講座 第2ステージ

## 小泉八雲とセツが過ごした明治の松江城下町

明治の松江をこよなく愛した小泉八雲とセツ。この町での生活から、数々の世界的な著作が生まれました。この講座では、改めて二人の人生や二人が紡いだ文学について学びます。

**No.156** 小泉八雲とセツが過ごした明治の松江城下町  
講師：会下和宏(島根大学総合博物館 館長・教授)  
日時：令和8年1月24日(土) 13:00～14:30  
会場：島根大学 生物資源科学部3号館 202教室

**No.157** ヘルンとセツ  
～ラブレターとしての『怪談』  
講師：宮澤文雄(島根大学法文学部 准教授)  
日時：令和8年2月7日(土) 13:00～14:30  
会場：島根大学 生物資源科学部3号館 202教室

**No.158** セツの語りを体験しよう  
～語ることと聞くこと  
講師：三成清香(島根県立大学人間文化学部 准教授)  
日時：令和8年2月14日(土) 13:00～14:30  
会場：島根大学 生物資源科学部3号館 201教室  
※教室が異なります。

参加費無料  
デス

対象 市民一般・高校生  
会場 島根大学 生物資源科学部3号館2階  
(松江市西川津町1060 島根大学総合博物館アシカルの上階)  
定員 70名(先着順)  
※事前申し込み制

主催：島根大学総合博物館  
お問合せ先：島根大学総合博物館 TEL 0852-32-6496 メール museum@riko.shimane-u.ac.jp

令和7年度アシカル講座第2ステージ「小泉八雲とセツと松江と」(R8.1.24～2.14)

対象 市民一般・大学生・高校生

内容 明治の松江をこよなく愛した小泉八雲とセツ。松江での生活から、数々の世界的な著作が生まれました。本講座では、改めて二人の人生や二人が紡いだ文学について解説した。

- ・「小泉八雲・セツが過ごした明治の松江城下町」(第156回)  
講師 会下和宏(島根大学総合博物館 館長・教授)  
日時 令和8年1月24日(土)13:00～14:30
- ・「ヘルンとセツーラブレターとしての『怪談』」(第157回)  
講師 宮澤文雄(島根大学法文学部 准教授)  
日時 令和8年2月7日(土)13:00～14:30
- ・「セツの語りを体験しようー語ることと聞くこと」(第158回)  
講師 三成清香(島根県立大学人間文化学部 准教授)  
日時 令和8年2月14日(土)13:00～14:30

評価 合計参加人数はのべ177名。1回あたりの平均参加人数は59名。小泉八雲・セツをモデルとしたテレビドラマNHK朝の連続テレビ小説「ばけげん」が放映されていたため、二人に対する関心が高いなか、時宜を得た内容の講座となった。

## ②フィールド体験ツアー

目的 フィールド体験ツアーは、豊かで多様性のある島根県内の自然・歴史・文化資源をフィールドミュージアムにみたとて、島根大学所有のバスを活用して現地に訪れ、見学する企画である。県内に埋もれた地域資源を再発見してもらうことを主目的としている。例年、島根大学が運営する島根大学公開講座の一環として実施している。

## ■島根大学公開講座・第17回島根まるとミュージアム体験ツアー「奥出雲のたたら製鉄を学ぶ」

日時 令和5年11月4日(土) 9:00～17:00  
 講師 会下和宏(島根大学総合博物館 館長・教授)  
 対象 20名  
 内容 島根県奥出雲町内にある「たたら製鉄」に関わる遺跡や博物館を実際にめぐり、伝統的な製鉄の仕組みを学んだ。見学先は、絲原記念館、奥出雲たたらと刀剣館、羽内谷鉢山鉄穴流し本場など  
 評価 参加者は11名。あいにくの雨天だったが、予定通り開催することができた。参加者は例年より減少した。

**■島根大学公開講座・第18回島根まるとミュージアム体験ツアー「出雲市多伎町・大田市臨海部の「たたら」「石見銀山」関連遺跡をめぐる」**

日時 令和6年10月26日(土) 9:00～17:00  
 講師 会下和宏(島根大学総合博物館 館長・教授)  
 対象 30名  
 内容 島根県出雲市多伎町や島根県大田市の臨海部に分布する「たたら」や石見銀山に関連する遺跡を訪れて、その歴史や内容について学んだ。見学先は、新しく整備された国史跡・越堂たたら、大田市名勝・掛戸松島、世界遺産・銀山街道・沖泊・温泉津など



第146回アシカル講座「日本遺産：日が沈む聖地 出雲～神が創り出した地の夕日を巡る～(出雲市)」(R6.8.17)



第157回アシカル講座「ヘルンとセツラブレターとしての『怪談』」(R8.2.7)



第19回島根まるとミュージアム体験ツアー「戦後80年、戦争遺跡を訪れて平和について考える」(R7.5.31)



夏休み子どもミュージアム体験教室「スマホ顕微鏡でマイクロ生物を観察しよう！」(R6.7.31)

評価 参加者は30名。天候にも恵まれ、予定通り開催することができた。「今まで知らなかった」「勉強になった」などの感想をいただいた。

### ■島根大学公開講座・第19回島根まるごとミュージアム体験ツアー「戦後80年、戦争遺跡に訪れて平和について考える」

日時 令和7年5月31日（土）9:00～16:00

講師 会下和宏（島根大学総合博物館 館長・教授）

対象 30名

内容 2025年は、昭和100年、アジア太平洋戦争終結から80年の節目の年である。島根県出雲市内に残る第二次世界大戦期の戦争遺跡を訪れて、改めて、過去の戦争の歴史を学び、戦争と平和について考えていただいた。見学先は、出雲市多伎町防空監視哨、同久村鉦山選鉦所跡、出雲市斐川町海軍大社基地遺跡群など。

評価 参加者は19名。天候にも恵まれ、予定通り開催することができた。実際に現地の戦争遺跡に立ってみて、参加者同士で様々な質問・議論を交わすことができ、意義のある講座となった。

### ③親子で学ぶ子どもミュージアム体験教室（小学生向け企画）

#### ■夏休み子どもミュージアム体験教室「親子植物標本作製教室 あなたも牧野富太郎博士をめざそう！」

日時 令和5年8月4日（金）10:00～12:00

講師 須貝杏子（島根大学生物資源科学部生命科学科 助教）

対象 小学3～6年生と保護者12組

内容 あらかじめ用意した植物を新聞紙に挟んで圧縮し、植物さく葉標本作製作業を行った。

評価 親子や参加者同士でコミュニケーションをはかりながら楽しく体験・学習してもらうことができ、好評だった。テレビ取材があった。

#### ■夏休み子どもミュージアム体験教室「スマホ顕微鏡でマイクロ生物を観察しよう！」

日時 令和6年7月31日（水）13:00～15:00

講師 石田秀樹（島根大学総合博物館 副館長・生物資源科学部生命科学科 准教授）

対象 小学3～6年生と保護者10組

内容 簡単な工作でスマートフォンを「スマホ顕微鏡」にして、ゾウリムシなどを観察した。

評価 参加児童たちは、保護者の助けを受けながら微生物を観察し、マイクロの世界を体感していた。テレビ取材があった。

#### ■夏休み子どもミュージアム体験教室「中海の植物プランクトン遺骸を観察しよう！」

日時 令和7年8月4日（月）13:00～15:00

講師 香月興太（島根大学エスチュアリー研究センター 副センター長・准教授）

対象 小学3～6年生と保護者10組

内容 中海の底にたまった泥からプレパラート標本を作製し、顕微鏡で植物プランクトンを観察、中海の環境について考察した。

評価 参加児童たちは、保護者の助けを受けながらプランクトンを観察し、マイクロの世界を体感していた。

## （7）刊行物

下記の刊行物を発行・配布した。

・『シマダイ・ミューズ』No.8、2025.8

## (8) インターネットを活用した情報発信

### ①「島根大学標本資料類データベース」のデータ登録

本データベースは、平成 23 年度島根大学政策配分経費（重点プロジェクト経費＜教育改革推進経費＞）をもとにシステム構築を行ったもので、総合大学である島根大学が収集してきた植物・藻類・動物・昆虫・化石・鉱物・岩石・理工系・美術・考古・民俗・記録史料・写真など、様々な分野の標本資料類データを収載している。令和 5・6・7 年度も引き続き、昆虫標本を中心とした標本資料類のデータ登録を行った。

・登録数 16,129 件

・URL <http://museum-database.shimane-u.ac.jp/specimen/>

### ②「島根県遺跡データベース」のデータ登録

本データベースは、平成 14 年度文部科学省地域貢献事業によって島根大学地域貢献協議会が制作した「古代出雲遺跡データベース」を平成 15 年度文部科学省地域貢献事業によって改修発展させたもので、その後は島根大学総合博物館が追加データを登録するなどして継続運用してきた。平成 28 年度、データベースのプログラムに脆弱性が指摘されたため、平成 29 年度島根大学戦略的機能強化推進経費の配分を受けて、半年かけてシステムの再構築をはかった。平成 30 年 3 月末に作業を完了し、平成 30 年 4 月から一般公開を再開した。さらに令和 6 年度には、大学からの予算措置を受けて、OS のバージョンアップに対応する改修を行った。

本データベースは、島根県内の遺跡・遺構・遺物・遺跡調査・遺跡文献について網羅的に検索することができる。また、文献データは、奈良文化財研究所が運用する全国遺跡報告総覧にリンクが張られており、最終的に PDF データまでたどり着くことができる。

令和 7 年度は、令和 7 年 3 月までに刊行された遺跡発掘調査報告書データをデータベースに収載した。令和 8 年 3 月 31 日時点で 137 万 6,134 回のアクセス数、年間では 58,809 回のアクセス数をカウントしており、使用頻度はきわめて高い。

・登録遺跡数 遺跡データ 11,523 件・遺構データ 9,717 件・遺物データ 12,636 件・調査データ 3,158 件・文献データ 2,923 件

・URL <http://iseki.shimane-u.ac.jp/>

・アクセス数 137万6,134(平成15年3月31日～令和8年3月31日、「古代出雲遺跡データベース」公開以来の累計数)

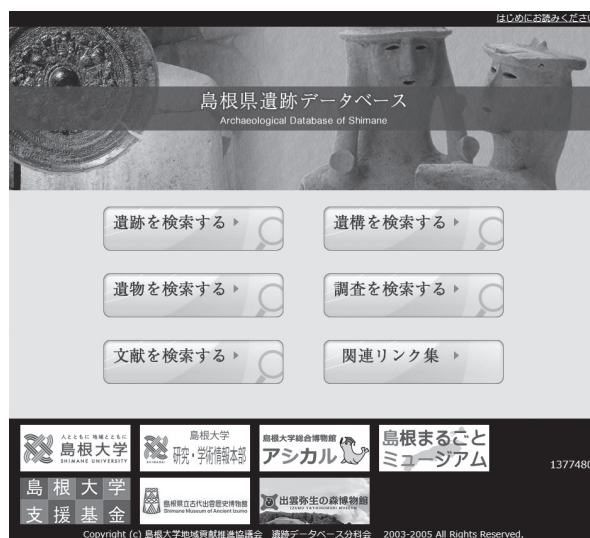
### ③「島根まるごとミュージアム」のデータ登録

本データベースは、島根県内にある様々な地域遺産（自然遺産・文化遺産・産業遺産など）をキーワードや地図上で検索できるシステムである。令和 3 年度島根大学戦略的機能強化推進経費の配分を受けてシステムを構築し、令和 4 年 3 月 7 日に一般公開した。公開後もデータ登録を継続している。

・登録数 1,697 件

・URL <http://museum-database.shimane-u.ac.jp/marugoto/>

・アクセス数 43,250 (令和 4 年 3 月 7 日～令和 8 年 3 月 31 日)



「島根県遺跡データベース」トップ画面

## 5 本学構内の埋蔵文化財の取扱い

### (1) 材料エネルギー学部新営工事に伴う発掘調査

遺跡名 島根大学構内遺跡（諸田地区）  
 所在地 島根県松江市西川津町 1060（旧字名：諸田）  
 調査名 島根大学構内遺跡第 23 次調査（諸田地区 6）  
 調査略号 23 S - 23  
 調査主体 島根大学総合博物館  
 調査原因 材料エネルギー学部校舎新営工事  
 調査面積 1,180 m<sup>2</sup>  
 調査期間 令和 5 年 8 月 1 日～ 11 月 30 日  
 調査経過  
 <北区>  
 2023.8.16～22 重機掘削  
 2023.8.23～29 第 1 層掘り下げ  
 2023.8.29～30 第 2 層掘り下げ  
 2023.8.30～9.6 第 3 層掘り下げ  
 2023.9.7～9.15 第 4 層掘り下げ  
 2023.9.20～22 北壁・東壁断面図作成  
 2023.9.25 写真：全景（東から）、北壁断面（南東から）、東壁断面（南西から）  
 <南区>  
 2023.10.5～10 第 1 層掘り下げ  
 2023.10.10～11 第 2 層掘り下げ  
 2023.10.12～16 第 4 層掘り下げ  
 2023.10.16～31 第 4 層掘り下げ  
 2023.11.1 写真：全景（東から）、南壁断面（北東から）、東壁断面（南西から）  
 2023.11.2～9 北壁・南壁断面図作成

#### 基本層位・出土遺物

##### 北区（図 4）

層名	標高	層相	出土遺物	時期
第 1 層	0.8～1.4	しまった暗灰黄色粘土（近代水田耕土）	陶磁器	近代
第 2 層	0.8～1.1	灰色粘土		古墳終末～奈良
第 3 a 層	0.4～0.8	暗灰黄色シルト		
第 3 b 層	0.4～0.6	オリーブ褐色細砂（離水した砂洲層）		
第 4 a 層	0.1～0.5	オリーブ黒色細砂（海成）	縄文土器（粗製土器）	縄文
第 4 b 層	～0.2	オリーブ黒色シルト（海成） （東隣第 9 次調査区：K-Ah tp.-3.0～-2.9m）	縄文土器（中期か）。礫。 自然木。死滅シジミ	縄文前期～

##### 南区（図 4）

層名	標高	層相	出土遺物	時期
第 1 層	0.9～1.3	しまった暗灰黄色粘土（近代水田耕土）	陶磁器	近代
第 2 層	0.8～0.9	灰色粘土		古墳終末～奈良
第 3 層	0.6～0.8	暗灰黄色シルト		
第 4 a 層	0.0～0.1	オリーブ黒色細砂（海成）		縄文
第 4 b 層	～0.1	オリーブ黒色シルト（海成） （東隣第 9 次調査区：K-Ah tp.-3.0～-2.9m）	石皿。礫。焦痕がある材。 自然木。死滅シジミ	縄文前期～

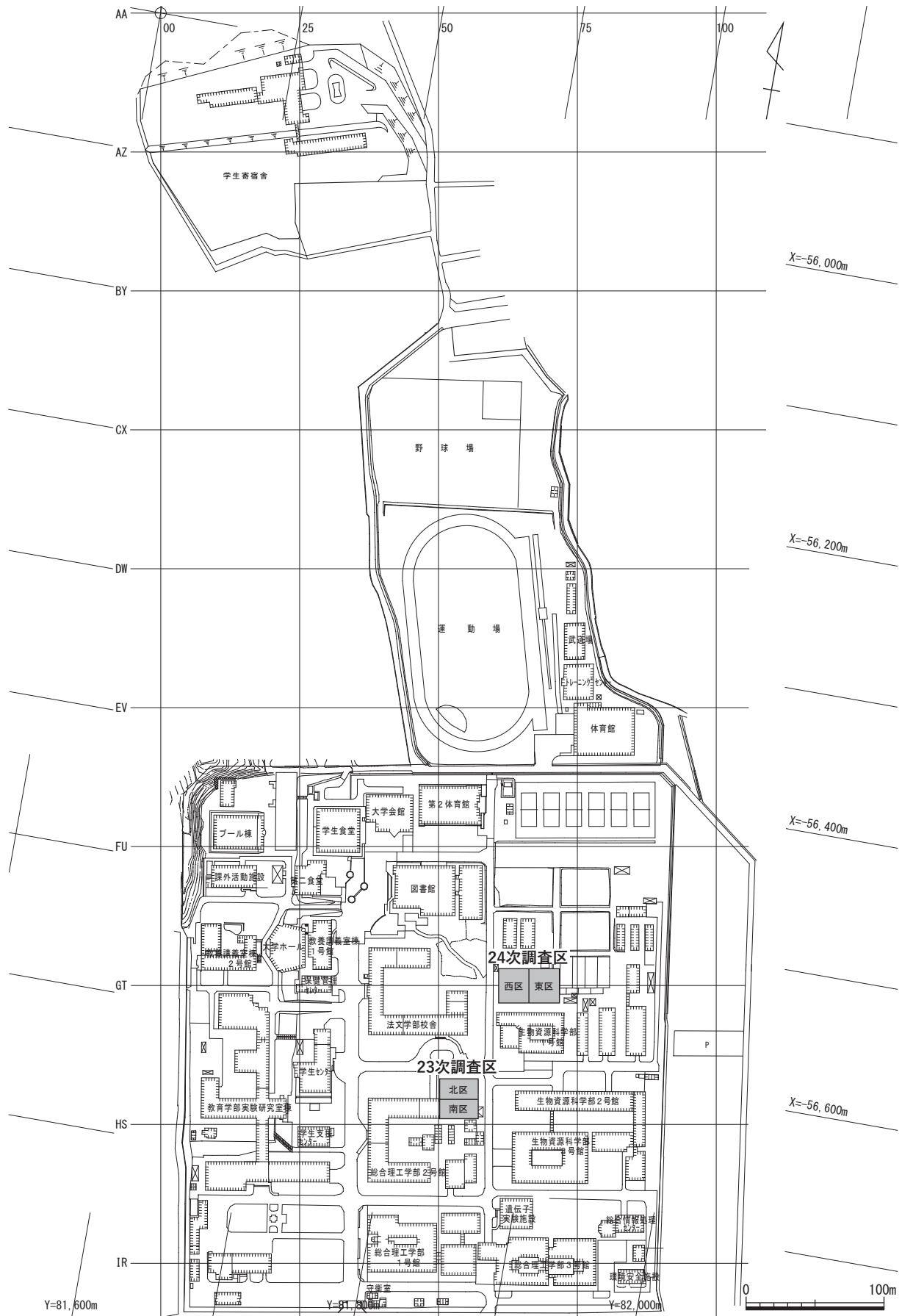


図2 第23・24次調査区位置図 (その1、1/4,000)

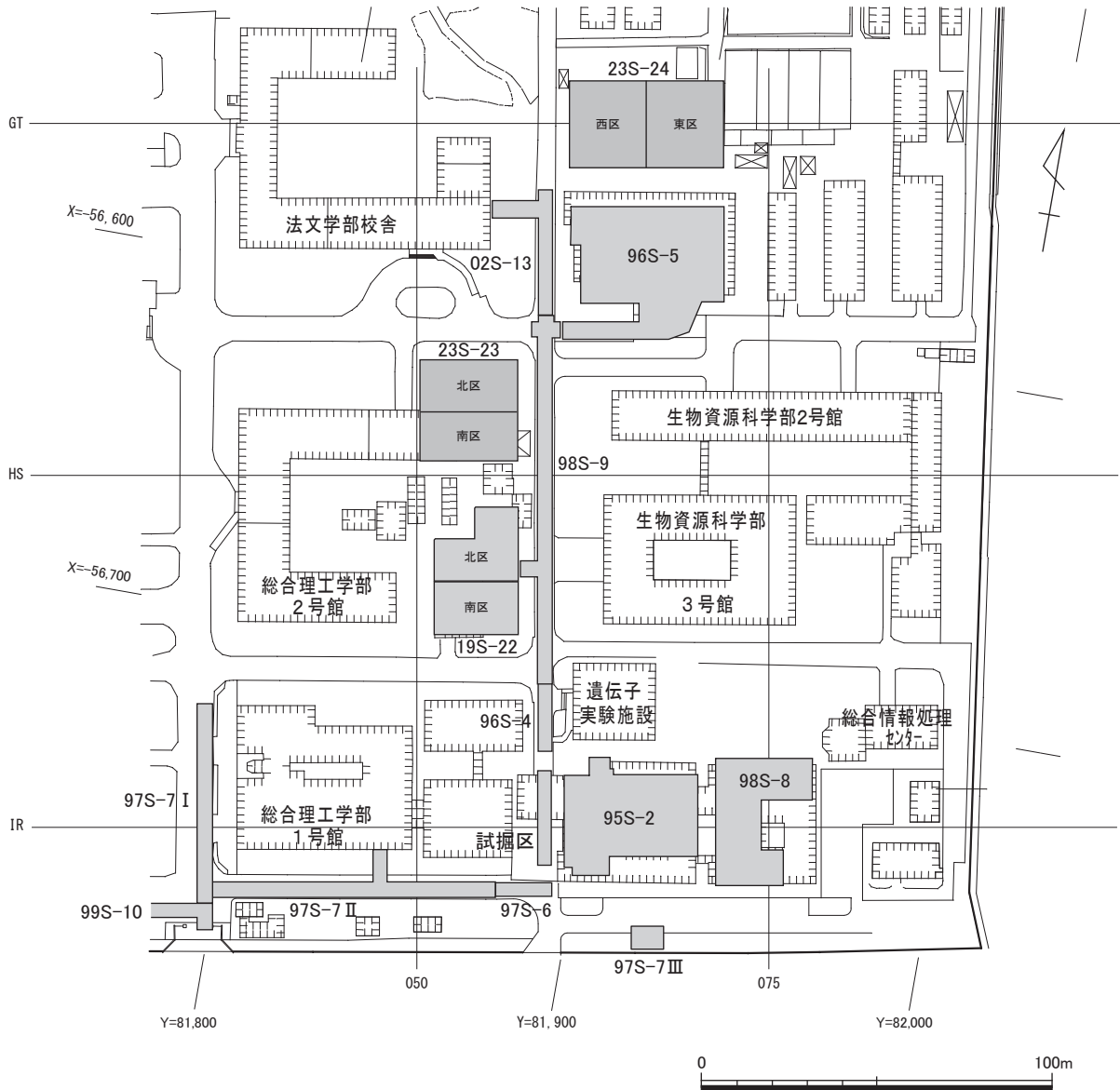


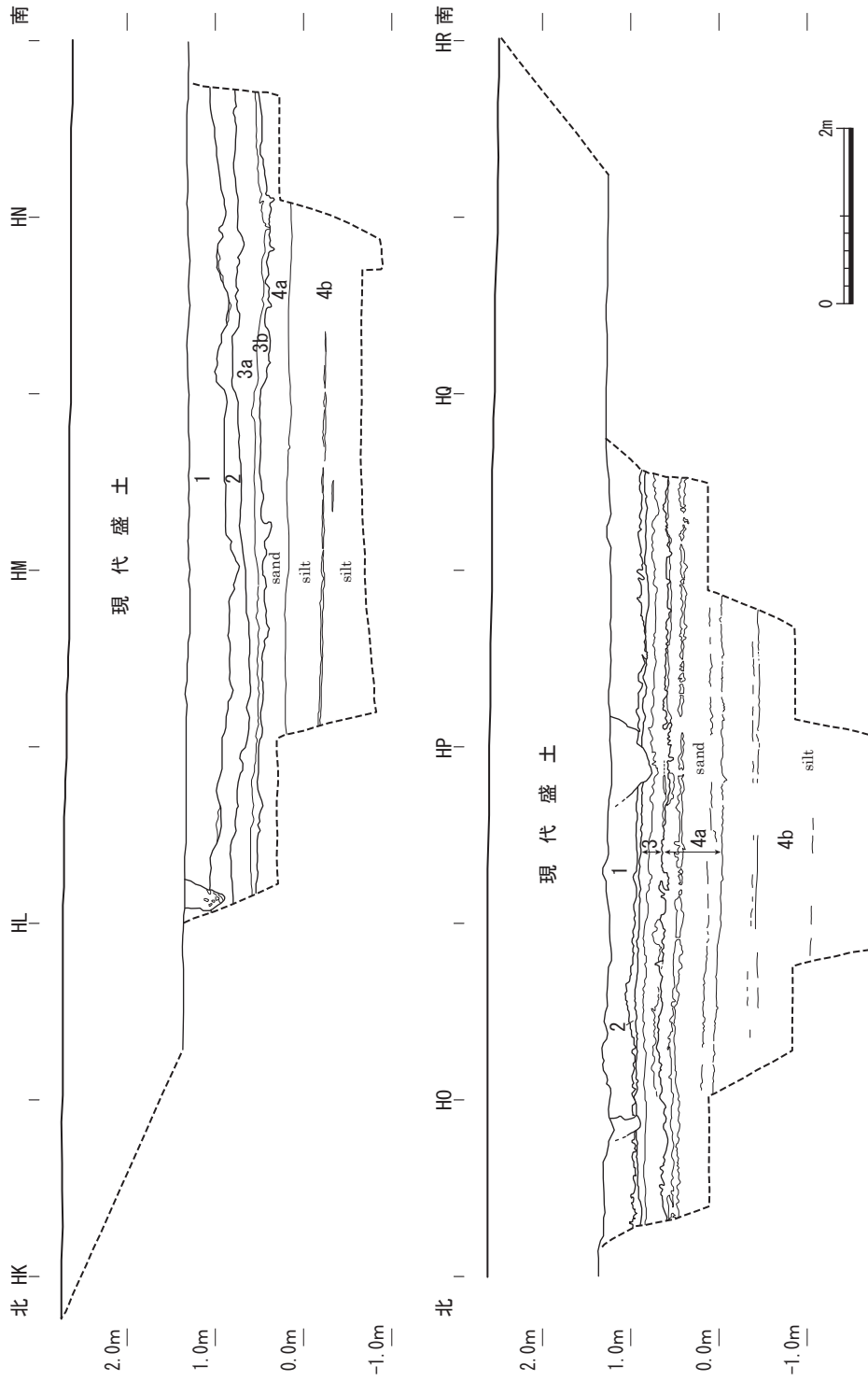
図3 第23・24次調査区位置図 (その2、1/2,000)

特記事項

- ・縄文海進期の海成層などを検出した。
- ・縄文時代の海成層から縄文土器・石器・木器などが出土した。

(2) 産学協創インキュベーションセンター新営工事に伴う発掘調査

遺跡名 島根大学構内遺跡 (京田地区)  
 所在地 島根県松江市西川津町 1060 (旧字名: 京田)  
 調査名 島根大学構内遺跡第24次調査 (京田地区4)  
 調査略号 23 S - 24  
 調査主体 島根大学総合博物館  
 調査原因 産学協創インキュベーションセンター新営工事  
 調査面積 1,289 m<sup>2</sup>  
 調査期間 令和5年9月1日～12月27日  
 調査経過



- 1 しまった暗灰黄色粘土。近代水田耕作土（近代）
- 2 灰色粘土（古墳終末～奈良）
- 3a 暗灰黄色シルト
- 3b オリーブ褐色細砂。離水した砂洲層
- 4a オリーブ黒色細砂。水成層（縄文晩期）
- 4b オリーブ黒色シルト。水成層（縄文前期～）

図4 第23次調査区東壁断面図(1/80)

<東区>

- 2023.9.11～14 重機掘削
- 2023.9.19～25 第1層掘り下げ
- 2023.9.26～27 第2層掘り下げ
- 2023.9.28～10.2 第3層掘り下げ
- 2023.10.2～10.17 第4層掘り下げ
- 2023.10.18 写真撮影：完掘状況全景（南から）、北壁断面（南から）、東壁断面（南西から）
- 2023.10.19～24 北壁・東壁断面図作成

2023.10.24 現地指導会（埋蔵文化財専門委員ほか）  
 2023.10.25 土壌サンプリング  
 2023.10.26 東側一部拡張掘り下げ。SK1 検出・掘り下げ  
 <西区>  
 2023.10.30～11.1 重機掘削  
 2023.11.6～11.14 第1層掘り下げ  
 2023.11.15 第2層上面掃除。第2層上面遺構検出・掘り下げ（SK2・3）。  
 2023.11.16 写真撮影：第2層上面全景（南から）  
 2023.11.16～21 第2層掘り下げ  
 2023.11.21～28 第3層掘り下げ  
 2023.11.29～12.6 第4層掘り下げ  
 2023.12.4～11 北壁・西壁断面図作成  
 2023.12.7 写真：完掘状況全景（南から）、北壁断面（南から）、西壁断面（南東から）  
 2023.12.8 東側拡張区掘り下げ  
 2023.12.11 現地指導会（埋蔵文化財専門委員ほか）  
 2023.12.12 現地指導会（島根県文化財課・松江市埋蔵文化財課）

基本層位・検出遺構・出土遺物  
 東区

層名	標高	層相・遺構	出土遺物	時期
第1層	1.2～1.5	しまった暗灰黄色粘土（近代水田耕土）	陶磁器	近代
第2層	1.1～1.3	灰色粘土	須恵器・礫	古墳終末～奈良
第3層上面		SK01（220×130cm）	板状の礫	～古墳終末・奈良
第3層	0.7～1.2	暗灰黄色シルト		
第4a層	-0.7～0.7	オリーブ黒色細砂・シルト（海成） ラミナ発達	石錘・焦痕のある材・自然木・礫・死滅シジミ	
第4b層	～0.7	オリーブ黒色シルト（海成） （南隣第5次調査区：K-Ah tp.-3.0～-2.9m）	礫・自然木・死滅シジミ・サメ歯	縄文前期～

西区（図5）

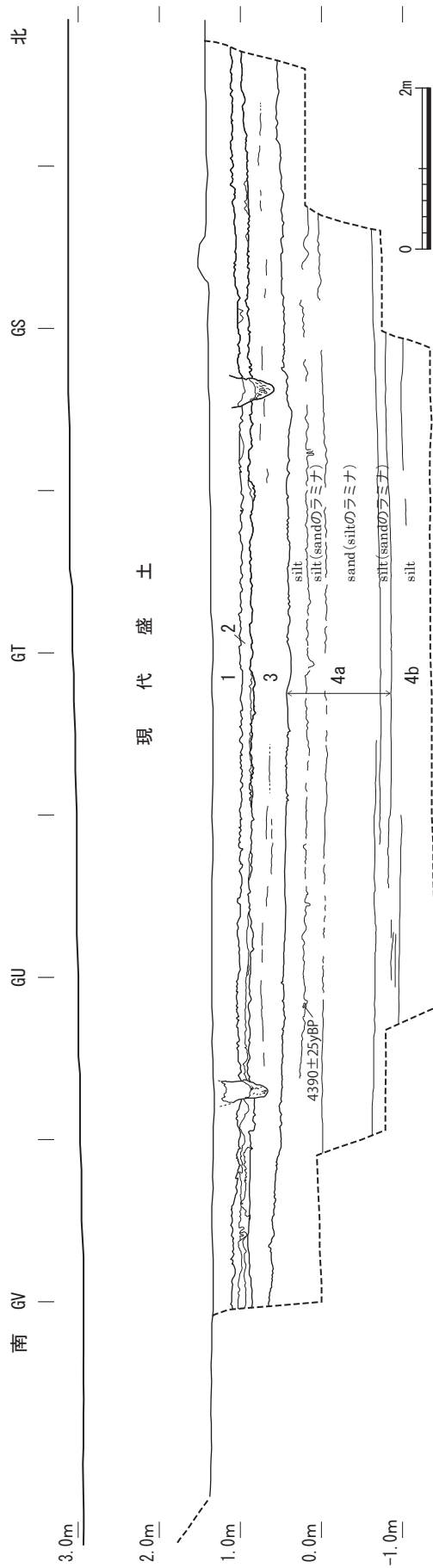
層名	標高	層相・遺構	出土遺物	時期
第1層	1.0～1.4	しまった暗灰黄色粘土（近代水田耕土）	陶磁器	近代
第2層上面		SK02（120×80cm） SK03（85×70cm）		奈良～近代
第2層	0.9～1.1	灰色粘土	須恵器	古墳終末～奈良
第3層	0.4～1.0	暗灰黄色シルトなど		
第4a層	-1.0～0.65	オリーブ黒色細砂・シルト（海成）。 ラミナ発達	杭の先端部・自然木・礫	tp.+0.2m：4390±25yBP（縄文中期）
第4b層	～-0.8	オリーブ黒色シルト（海成） （南隣第5次調査区：K-Ah tp.-3.0～-2.9m）	自然木・死滅シジミ	縄文前期～

特記事項

- ・縄文海進期の海成層などを検出した。
- ・縄文時代の海成層から石器・木器などが出土した。
- ・古墳時代終末期・奈良時代の須恵器が出土した。
- ・古墳時代終末期・奈良時代から近代の可能性をもつ土坑を検出した。

（3）島根大学構内遺跡第15～24次発掘調査の整理・研究

上記調査のほか、島根大学構内遺跡第15～24次調査の出土遺物実測・トレース、遺構図面トレース、出土材化石のプレパラート標本化といった室内整理作業を進めた。



- 1 しまった暗灰黄色粘土。近代水田耕作土（近代）
- 2 灰色粘土（古墳終末～奈良）
- 3 暗灰黄色シルト
- 4a オリブ黒色細砂・シルト。ラミナ発達。海成層
- 4b オリブ黒色シルト。海成層（縄文前期～）

図5 第24次調査区西壁断面図(1/80)

## 6 島根大学旧奥谷宿舎（総合博物館分館）の活用

島根大学旧奥谷宿舎（総合博物館分館）は、1924（大正13）年11月竣工の旧制松江高等学校外国人教師（独語教師）宿舎で、国登録有形文化財にも登録されている。平成21年10月に修復工事を終え、サテライトミュージアムとしてオープン、令和元年10月で10周年を迎えている。

令和5～7年度も引き続き、1階常設展示室では、「写真が語る島根大学の歴史と旧奥谷宿舎」を一部展示替えしつつ開催したほか、1階多目的室を中心に総合博物館による企画展示などを行った。このほか、地域貢献事業の一環として、学内外団体との共催による作品展などの様々なイベントを開催し、持続的に集客できる施設にするよう努めた。

### ①展示活動

- ・令和5年4月1日（土）～7月30日（日） 土日祝日のみ 花火写真展「灰示花火（はいじはなび）」（個人主催）
- ・令和6年5月18日（土）～19日（日） 墨絵展示会「Sumi-e 筆遊びの会 グループ展」（松江市内墨絵サークル主催）
- ・令和6年7月20日（土）～28日（日） 土日祝日のみ イラスト展「野田きりん作品展『Small drops』」（個人主催）
- ・令和6年9月29日（日）～10月27日（日） 写真展「島根植物紀行～植物の研究分野から～」（島根大学生物資源科学部環境共生科学科・久保研究室主催）
- ・令和6年11月2日（土）～12月8日（日） 作品展「小谷忠芳先生 遺作展」（島根大学総合博物館主催）
- ・令和7年5月24日（土）～令和8年3月29日（日） 土日祝日のみ 「野川ふきこ氏制作『ヘルン先生とセツ夫人』パネル展示」（島根大学総合博物館主催）
- ・令和7年8月10日（日）～9月23日（火祝） 土日祝日のみ 「島根植物紀行～植物と染色～」（島根大学生物資源科学部 環境共生科学科・久保研究室主催）
- ・令和8年2月14日（土）～5月10日（日） 島根大学旧奥谷宿舎企画展「矢田清四郎展」（島根大学総合博物館主催）

### ②授業での活用

- ・令和5年11月7日（金） 教養授業「地域博物館へのいざない」
- ・令和6年10月25日（金） 教養授業「地域博物館へのいざない」
- ・令和7年10月24日（金） 教養授業「地域博物館へのいざない」



島根大学旧奥谷宿舎

全学基礎教育科目「地域博物館へのいざない」で見学する学生（R5.11.7）



作品展「小谷忠芳先生 遺作展」

（R6.11.12～12.8）

### ③その他の活用

- ・令和6年1月20日(土) 奥谷町町内会
- ・令和6年5月25日(土) 奥谷町町内会
- ・令和6年7月6日(土) 奥谷町町内会
- ・令和6年9月7日(土) 奥谷町町内会文化交流部
- ・令和6年10月12日(土) 奥谷町東区町内会
- ・令和7年10月11日(土) 奥谷町東区町内会
- ・令和8年3月14日(土) ラフカディオ・ハーン研究会

## 7 マスコミ報道状況

- ・令和5年7月2日 読売新聞「花火の個性じっくりと 松江 写真や打ち上げ道具展示」(花火写真展「灰示花火(はいじはなび)」)
- ・令和5年8月11日 T S K・番組名「News イット！」(夏休み子どもミュージアム体験教室「親子植物標本作製教室 あなたも牧野富太郎博士をめざそう！」)
- ・令和5年8月18日 山陰中央新報「明窓・島根大に残る「らんまん」」(令和5年度島根大学総合博物館アシカル企画展「黎明期の植物標本 島根大学に遺されてきた長野菊次郎コレクション」)
- ・令和5年8月24日 山陰中央新報「長野菊次郎の標本50点 朝ドラのモデル・牧野富太郎とも交流 島根大博物館が企画展を開催」(令和5年度島根大学総合博物館アシカル企画展「黎明期の植物標本 島根大学に遺されてきた長野菊次郎コレクション」)
- ・令和5年9月26日 読売新聞「久喜銀山遺跡 魅力語る 国史跡 邑南町職員・大野さん講座」(第140回アシカル講座「国史跡 久喜銀山遺跡～もうひとつの石見銀山～」)
- ・令和5年12月25日 山陰中央新報「1950年代に絶滅「ニホンアシカ」の剥製、初の島根県文化財に指定へ 世界19体の一つ、美保関近海で捕獲」(ニホンアシカ剥製標本の県指定文化財)
- ・令和5年12月26日 中国新聞「島根大の「ニホンアシカ剥製標本」、島根県天然記念物に 島根県文化財保護審議会が答申 明治時代に捕獲」(ニホンアシカ剥製標本の県指定文化財)
- ・令和5年12月31日 T S K・番組名「FNNプライムオンライン」(ニホンアシカ剥製標本の県指定文化財)
- ・令和6年1月6日 読売新聞「ニホンアシカ剥製「県文化財に」 松江で常設展示 保護審が答申」(ニホンアシカ剥製標本の県指定文化財)
- ・令和6年6月30日 山陰中央新報「島根の日本遺産発信を」(第144回アシカル講座「『日本遺産』って何?」)
- ・令和6年7月31日 NHK松江放送局・番組名「しまねっとニュース610」 「スマートフォン活用 即席の顕微鏡で微生物を観察 松江」(令和6年度夏休み子どもミュージアム体験教室「スマホ顕微鏡で微生物を観察しよう!」)
- ・令和7年2月2日 山陰中央新報「支石墓、日本で変容 松江で島根大准教授が講座」(第148回アシカル講座「海を渡った支石墓 - 弥生文化形成期における日韓交流の一側面 -」)
- ・令和7年3月7日 山陰中央新報デジタル「明日どこ行く? さんいん遊び場図鑑(46) 島根大学総合博物館アシカル 絶滅生物の骨格標本や剥製、化石を無料公開」
- ・令和7年7月15日 山陰中央新報「『ばけばけ』熱、熊本でも 移住後の八雲関心高まる 松江では交流展」(野川ふきこ氏制作『ヘルン先生とセツ夫人』パネル展示)
- ・令和7年8月3日 山陰中央新報「『戦争遺跡の役割高まる』 島根大・岩本崇准教授が活用を訴え」(第153回アシカル講座「考古学から戦争を考える～島根・鳥取の戦争遺跡を中心に」)
- ・令和7年8月8日 小学館・女性セブン Vol.27「脳を刺激する夏のお出かけ全国『大学博物館』MAP」
- ・令和8年1月24日 山陰中央新報「小泉八雲の在住時、松江の姿は? 島根大総合博物館で講演会『ばけばけ』で注目、城下町の変化学ぶ」(第156回アシカル講座「小泉八雲・セツが過ごした明治の松江城下町」)
- ・令和8年3月19日 山陰中央新報「戦前の大型望遠鏡を公開 島根大の天文研究の歴史伝える 総合博物館に移設」
- ・令和8年3月27日 とっとり・しまねタウン情報紙ラズダ別冊・こどもと、ラズダ 創刊号「初めての博物館見学にピッタリ! 知的好奇心を育む学び体験 島根大学総合博物館アシカル」

## 8 総合博物館専任教員の活動記録

會下和宏 EGE Kazuhiro 学術研究院 人文社会科学系 教授

### ①著書・論文など

- ・会下和宏 2025「弥生時代の鉄器流通からみた山陰と近畿」『島根県域における弥生社会の総合的研究』島根県古代文化センター pp.1-20
- ・会下和宏 2025「弥生時代における水田やその周辺の祭祀」『社会文化論集』第21号 pp.1-14
- ・会下和宏 2025「島根大学旧奥谷宿舎（島根大学総合博物館分館）の取り組み」『季刊文化財』第161号 pp.7-9

### ②学会発表など

- ・黄 曉芬・会下和宏・黎 文戦・木下保明・池田 拓・丁 麗玄 2024.5「漢唐帝国の南縁都市・交趾ルイロウ城の第7次発掘調査成果」『日本考古学協会第90回（2024年度）総会研究発表』（於・千葉大学）
- ・会下和宏 2025.8「宍道湖・中海周辺地域の古環境変遷と遺跡の様相」『日本第四紀学会2025年大会（松江）』（於・島根大学）
- ・会下和宏・木下保明 2026.3「ルイロウ城址・外城城壁の調査と評価」『日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究（A）「南縁・東縁地域における郡県都市の変容からみた「漢帝国の遺産」の東アジア史的意義」第4回検討会』（ZOOMで中継）
- ・会下和宏 2026.3「島根大学構内遺跡の発掘調査成果からみた海面変動」『日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究（A）「汽水成年縞堆積物と年輪試料の複合解析による完新世の気候変化と高分解能編年の研究」検討会』（於・島根大学）

### ③学内兼任

- ・島根大学エスチュアリー研究センター 兼任教員
- ・島根大学国際観光教育推進センター 兼任教員

### ④社会的活動（島根大学総合博物館主催のものは省略）

- ・講師「国引き神話と文化サイト」『令和5年度島根半島・宍道湖中海ジオパークジオガイド養成講座（はじめの一步コース）』島根半島・宍道湖中海ジオパーク推進協議会主催（2023.9、松江市市民活動センター）
- ・講師「島根大学総合博物館アシカルで学ぶ」『まつえ市民大学「ふるさと発見コース」』まつえ市民大学主催（2024.1、島根大学総合博物館アシカル）
- ・講師「弥生時代の備後・安芸と出雲・石見の交流～土器・鉄・墓～」『古代出雲文化フォーラムXI（古代出雲と備後）』島根大学主催（2024.3、広島市広島国際会議場）
- ・講師「国引き神話と文化サイト」『令和6年度島根半島・宍道湖中海ジオパークジオガイド養成講座（はじめの一步コース）』島根半島・宍道湖中海ジオパーク推進協議会主催（2024.8、松江市市民活動センター）
- ・講師「弥生時代の出雲のクニ」『令和7年度前期講座 弥生時代講座～古代日本の出発点を探る～』（2025.6、茨城県県北生涯学習センター、ZOOMで中継）
- ・講師「国引き神話と文化サイト」『令和7年度島根半島・宍道湖中海ジオパークジオガイド養成講座（はじめの一步コース）』島根半島・宍道湖中海ジオパーク推進協議会主催（2025.8、松江市市民活動センター）
- ・座長「第2部討論会・青銅器サプライチェーンと出雲」『古代出雲文化フォーラムXII（青銅器と出雲）』（2026.3.7、島根大学）
- ・島根県近代遺跡調査検討委員会 委員長 2023.5～
- ・石見銀山遺跡学術戦略会議 委員 2023.8～
- ・まつえ市民大学運営協議会 委員 ～2024.3
- ・益田市文化財保護審議会 委員 2024.4～
- ・美郷町文化財保存活用地域計画作成委員会 委員 ～2024.7

- ・島根県古代文化センター 客員研究員 ～ 2025.3
- ・島根県文化財愛護協会 理事 2025.4～
- ・史跡益田氏城館遺跡群整備検討委員会 委員 2025.5～
- ・島根県文化財保護審議会 委員
- ・出雲弥生の森博物館運営協議会 会長
- ・史跡田儀櫻井家たたら製鉄遺跡整備検討委員会 委員
- ・島根半島・宍道湖中海（国引き）ジオパーク運営協議会専門部会 委員
- ・日本考古学協会埋蔵文化財保護対策委員会 委員
- ・島根考古学会 幹事

## ⑤担当授業

### 【学芸員養成課程科目（総合博物館開講）】

- ・「博物館概論A」
- ・「博物館資料論」
- ・「博物館資料保存論」（分担）
- ・「博物館展示論A」
- ・「博物館教育論」
- ・「博物館情報・メディア論A」
- ・「博物館情報・メディア論B」
- ・「博物館実習Ⅰ」（島根大学法文学部学生向け）
- ・「博物館実習Ⅱ」（島根大学法文学部・総合理工学部学生向け、分担）
- ・「博物館実習Ⅲ」（島根大学法文学部・総合理工学部学生向け）

### 【全学基礎教育科目】

- ・「地域博物館へのいざない」（総合博物館開講、分担）
- ・「たたらと現代製鋼」（総合博物館開講、分担）
- ・「フィールドで学ぶ『斐伊川百科』」（分担）
- ・「ジオパーク学入門」（分担）
- ・「ジオパーク学各論」（分担）
- ・「観光実践」（分担、令和5年度）

### 【専門教育科目】

- ・「材料科学から社会を見る」（材料エネルギー学部開講、分担）

### 【大学院教育科目】

- ・「資料保存論」（人間社会科学研究科開講、分担）